

Mac用 NetSupport School

マニュアル

バージョン 15.10

著作権

マニュアルの著作権 (C) 2025 NetSupport Ltd. 無断転載を禁ず。

この文書に書かれている情報は、予告なく変更されることがあります。株式会社ピー・シー・アイ・パシフィック(以下、当社という)は、この文書を改訂したり随時内容を変更する権利を持ち、そうした改訂や変更をお客様に通知する責務を負いません。

この文書に記述されているソフトウェアは、国際著作権条約で保護されており、ライセンス契約の下に提供されます。この ソフトウェアはライセンス契約書に記載されている方法でのみ使用でき、バックアップを目的とする場合に限ってコピーを作 成できます。

どのような暗黙的な保証(商業的あるいは特定の目的に適合することの保証を含む)も、

ライセンス契約書に明示的に記載されている保証条項に制限されます。

プログラムの著作権 (C) 1991 - 2025 NetSupport Ltd. 無断転載を禁ず。

商標について

NetSupport は、NetSupport Ltd社の登録商標です。

その他の製品名、商標、登録商標は、それらを所有する各社に帰属します。

NetSupport School のライセンス

NetSupportソフトウェアを使用する前に本契約をお読みください。

期間:下記の解除条項における解除をしない限り、本ライセンスは永続的なものとします。

ライセンス許諾:該当するライセンス料の支払い、本契約の条項および条件によるお客様の順守を条件に、 NetSupport Ltdは、ここにお客様が取得したソフトウェアの指定されたバージョンを使用する通常実施権、譲渡禁止の 権利を許諾します。

使用:本ソフトウェアは、該当する注文確認、製品請求書、ライセンス証明書または製品パッケージに指定された数量の使用条件に基づきライセンスされています。条件で指定された数だけデバイスにソフトウェアの追加を作成、インストール そして使用することができます。お客様は、本ソフトウェアがインストールされたデバイス数がお客様の取得したライセンス数 を超えないための合理的なメカニズムを設ける必要があります。

サーバでの使用:該当する注文確認、製品請求書、製品パッケージまたはライセンス証明書が定めた範囲内において、 お客様はデバイスやマルチューザーまたはネットワーク環境(「サーバでの使用」という)内のサーバ上のソフトウェアを使用す ることができます。そのようなデバイスまたは座席がソフトウェアに同時に接続している、または実際に使用するときに関係 なく、ソフトウェアに随時接続する各デバイスまたは「座席」には個別のライセンスが必要になります。接続して直接または 同時(例えば「マルチプレキシング」または「プーリング」ソフトウェアまたはハードウェア)にソフトウェアを使用するデバイスや座 席数を減少させるソフトウェアまたはハードウェアの使用は必要なライセンス数を減らすことはありません。具体的には、マ ルチプレキシングまたはプーリングのソフトウェアまたはハードウェア(「フロントエンド」)に対し個別の接続数と同じ数のライセ ンス数を所持する必要があります。ソフトウェアに接続できるデバイスまたは座席数が取得したライセンス数を超える場 合、お客様はソフトウェアの使用が取得したライセンスに指定された使用限度を超えないための合理的なメカニズムを設 ける必要があります。

著作権:本ソフトウェアは、国際著作権法により保護されています。お客様はバックアップの目的以外にそれを複製する ことはできません。本ソフトウェアは、お客様に使用を許可したものであり、お客様に販売されたものではありません。

制限事項: すべてのコピーを保持しないことを条件に、オリジナルのコピーを販売または無償で譲渡する場合を除き、お 客様ならびに販売店は、本ライセンスを賃貸、リース、販売、または本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡するこ とはできません。NetSupport Ltdの書面による事前の承諾がある場合を除き、ソフトウェアを変更、逆アセンブルまたはリ バースエンジニアリングすることはできません。

限定保証: NetSupport Ltdは、購入日から90日の期間に対しソフトウェアが付属のマニュアルに従って実質的に動作 することを保証します。NetSupportの全責任およびお客様の救済手段は、a)欠陥のあるソフトウェアの交換、またはb) 支払った価格の返金のいずれかとする。本救済手段はNetSupportの判断、許可された発行元からの購入証明書を 条件とします。

特定の目的に対する品質または適合性のいかなる保証を含むすべての黙示的な保証は、明示的な保証の条件に制限されています。いかなる場合においても、NetSupport Ltdは、これらの保証の不履行、またはそのような損害の可能性について助言されているにも関わらずソフトウェアの使用に起因するあらゆる種類の利益、データまたは情報の損失、または特別な、偶発的、必然的、間接的またはその他の同様の損害について責任を負いません。一部の国では、偶発的

または間接的な損害の制限または免責を許可しないため、上記の制限または免責がお客様に適用されない場合もあります。本保証は、お客様の法的権利には影響しません。そして国ごとに異なるその他の権利が認められる場合があります。いかなる場合においても、NetSupportの最大の責任はエンドユーザー/ライセンシーが支払った価格を上限とします。

契約の解除:お客様は、いつでもプログラムと付属の書類そしてすべての形式のコピーを破棄することにより本ライセンス および本契約書を解除することができます。

お客様が本ライセンスのいずれかの条項の重大な違反を犯した場合、(改善される違反の場合)NetSupport Ltdから の書面による要求の受領後30日以内にこれを怠った場合、NetSupportはお客様に書面で通知することにより本ライセ ンスを直ちに解除することができます。違反(そのような要求にはNetSupportの解除意思の警告を意味しています)を解 決するために、これを実行いたします。解除に際し、本ソフトウェアのオリジナルとすべての複製を破棄またはNetSupport Ltdに返却し、これが実行されたことを宛ての書面にて確認します。

サポート:本ソフトウェアのインストールで問題がある場合は、まず販売店に連絡してください。機能強化やアップグレードの提供を含むサポートとメインテナンスを別途購入することができます。

準拠法:本契約は、英国法に準拠するものとします。

目次

Mac用NetSupport School とは?	
インストール	
システム必要条件	
インストール前	
インストールの開始	
NetSupport School のインストールプログラム	
セット アップの種類の選択	
部屋の確認	
インストール開始	
既にインストールされています	
Androidタブレット用NetSupport Schoolの生徒のインストールと構成	
iOS生徒のインストールと設定	
Google ChromeでNetSupport Schoolをインストールおよび構成する	
NetSupport Schoolを起動する	
ヘルプの使い方と用語について	
先生コンソール	
生 徒 機 を検 索 し て 接 続 す る	
クラスウィザード	
部屋モードで生徒に接続する	
検索モードを使用して生徒に接続する	
PCモードを使用して生徒に接続する	
ユーザーモードを使用して生徒に接続する	
SISモードを使用して生徒に接続する	
既知の生徒リスト	
NetSupport School でサブネット検索の設定をする	
IP アドレスについて	
アクティブセッションからのクライアント切断	
先生コンソールを設定する	
生徒の選択設定	
先生コンソールの開始オプション	
先生のネットワーク設定	47
先生コンソールのパフォーマンス設定	
先生コンソールのユーザーインターフェイス設定	
生徒機を設定する	
生徒の全般設定	
生徒ユーザーインターフェイス設定	
先生のネットワーク設定	
NetSupport School の使い方	
出席確認	
生徒のログイン名を表示するには	
生徒のログイン名を保存するには	
電源管理	61
生徒機の電源を入れる	

生 徒 機 の電 源を切る	63
生徒機をリブート / ログアウトする	64
生徒のマウスとキーボードをロック/解除する	65
画像を表示する	
生徒機をロックしたときに画面を非表示にする	67
生徒の画面を受信する	
画面受信モード	70
モニタモード	71
アプリケーション監視	74
ウェブ監視	75
インターネット へのアクセスを制限/禁止	76
生徒に先生の画面を送信する	77
ショー中にバックグラウンドで別の作業を行う	
一時停止(サスペンド)状態のショーを再開する	79
ショ─を終了する	
アンケート	
アンケートリスト	83
生徒にメッセージを送信する	
生徒とチャットをする	
画面キャプチャ	
ファイルを転送する	
先生コンソールのファイル転送設定	
生徒機から先生機にファイルやフォルダをコピーする	
先生機から生徒機にファイルやフォルダをコピーする	95
生徒機間でファイルを転送する	97
ファイルやフォルダを削除する	
教材の配布と回収	
教材を配布する	
教材を回収する	
配布/回収操作の作業を変更する	
ご意見・ご感想	

Mac用 NetSupport School とは?

お使いのMacの教室で使用するために、NetSupport Schoolは、生徒たちを監視し、集中させ、共同作業するために 必要なツールを提供する集中教室運営ソリューションソフトウェアです。

NetSupport School により、先生たちは自分のコンピュータから生徒に一元的に指導することで、教室での授業の効率 を向上させることができます。開始時に出席を登録、授業中は行動を監視、授業の最後にマシンをログオフして、 NetSupport School で先生たちはソフトウェアの管理よりも生徒たちに時間と注意を集中させることができます。

Mac生徒との接続に加えて、Windows、Chromebook、Android、iOS生徒のサポートも含まれています。

Google Chromebookの生徒をサポート

Google Chromebookの教育環境でNetSupport Schoolのパワーを使用します。既存または新規NetSupport Schoolの教室管理を使用するには、Google Chrome OSが動作している各生 徒のChromebook にNetSupport School Chrome 生徒拡張を インストールすることができます。

AndroidおよびiOSタブレット用NetSupport School生徒

NetSupportで管理された授業にモバイル学習者が参加できるようにし、生徒のAndroidタブレットやiOSデバイスにインストールすると、先生は従来のデスクトップ先生アプリケーションから生徒と対話したりサポートすることができます。

インストール

このセクションでは、NetSupport School のインストール手順を説明します。

システム必要条件

プロセッサ: Intel/Apple Silicon

オペレーティングシステム: macOS 10.10 - 15。

iOS用生徒アプリはバージョン9.3.5以降が動作しているiOSデバイスに対応しています。

Android用NetSupport School 生徒 app は supported on 5.0 またはそれ以降が動作するAndroidタブレット。

NetSupport School Windows 7、Windows 8 / 8.1、Windows 10およびWindows 11でサポートされています。

NetSupport SchoolはGoogle Chromebookでもサポートされています。

インストール前

生徒用環境設定

NetSupport Schoolで設定した生徒が既にある場合、Client32.iniファイルをコピーしてインストーラの隣にこれを配置します。これは、既に設定済みの生徒で適用した同じ構成設定で生徒をインストールします。

Client32.ini がある場所: /Applications/NetSupport/NetSupport School

ライセンス

NSW.LICファイルのコピーがある場合、インストーラの隣にこれを配置します。これはインストール中にライセンス情報を入力せずにNetSupport Schoolのライセンスのコピーをインストールします。

インストールの開始

NetSupport School は標準的なMac .DMGディスクイメージで提供されています。マウントされていない場合、マシンに マウントするディスクイメージをダブルクリックします。このイメージ内には NetSupport School のインストーラがあり、インス トールを開始するにはこのファイルをダブルクリックします。

ドロップダウンメニューから該当する言語を選択し、NetSupport Schoolをインストールするには、[OK]を選択します。

NetSupport School のインストールプログラム

インストーラようこそ画面がが表示されます。続けるには「次へ」をクリックします。

NetSupport School の使用許諾契約書

NetSupport School の使用許諾契約書が表示されますライセンス使用許諾書をよくお読みください。次へをクリックして続行します。

•••	セットア	ップ	
使用許諾契約		* 5	
次の使用許諾契約をお読みくだる る必要があります。	さい。 ソフトウェアのイ	インストールを続けるには、使用許諾契約に同意す	
NetSupport ソフトウェアを使用する前 る法的な契約書です。本契約の条項に同意	に本契約書をよくお読みくだ されない場合は、本ソフトウ	さい。これは、お客様と NetSupport Ltd. との間で締結され ェアを起動、アクティベートまたは使用しないでください。	
期間:解除条項における解除をしない限り	、本ライセンス契約は永続的	なものとする	
ライセンス許諾:該当するライセンス料の支払い、本契約の条項および条件によるお客様の順守を条件に、NetSupport Ltdは、こ こにお客様が取得したソフトウェアの指定されたパージョンを使用する通常実施権、譲渡禁止の権利を許諾します。			
使用: 本ソフトウェアは、該当する注文確認、製品請求書、ライセンス証明書または製品パッケージに指定された数量の使用条件に基 づきライセンスされています。条件で指定された数だけデバイスにソフトウェアの追加を作成、インストールそして使用することができ ます。お客様は、本ソフトウェアがインストールされたデバイス数がお客様の取得したライセンス数を超えないための合理的なメカニ ズムを設ける必要があります。			
サーパでの使用:該当する注文確認、製品	品請求書、製品パッケージまた	はライセンス証明書が定めた範囲内において、お客様はデバイ	
使用許諾契約に同意しますか?	○ 同意します ○ 同意しません		
VMware InstallBuilder			
		キャンセル く戻る 次へ>	

使用許諾契約書に同意しない場合は、 ライセンス使用許諾書に同意しない]を選択し、 キャンセル]をクリックしてください。NetSupport School はインストールされません。画面の指示に従ってインストールプログラムを終了してください。

ライセンス情報

	セットアップ
ライセンス情報	* 5
ライセンスの種類を選んでください。 〇 30日間の評価 〇 登録	
VMwaro InstallBuilder	
	キャンセル <戻る 次へ>

希望のライセンス方法を選びます。NetSupport Schoolのライセンスを既にお持ちの場合は、「登録」を選択、一方 NetSupport Schoolを評価する場合は、30日評価オプションを選択して「次へ」をクリックします。

セットアップの種類の選択

コンピュータにインストールするセットアップの種類を選択します。

•••	セットアップ
セットアップ	の種類 ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう しんかい ちょう ちょう ひょう ちょう しんかい しょう ちょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひ
必要に合った	セットアップの種類を選択します。
○標準	
15	先生、生徒、生徒用構成設定とヘルプファイルをインストールします。
○ 先生	
F	先生だけとヘルプファイルをインストールします。
○ 生徒	
1 4	生徒、生徒用構成設定とヘルプファイルをインストールします。
VMware Insta	illBuilder キャンセル <戻る 次へ>

標準

このオプションは先生、生徒、生徒用環境設定そしてヘルプファイルをインストールします。このオプションは多くの場合「フ ルインストール」を呼ばれています。

生徒

生徒用のソフトウェアと生徒用の構成設定をインストールします。この機能は、クライアントとも呼ばれ、リモートコントロールされるワークステーションにインストールする必要があります。

先生コンソール

先生用のソフトウェアをインストールします。このコンポーネントはコントロールともいい、他のパソコンをリモートコントロール する側のパソコンで使用します。

部屋の確認

生徒のマシンを検索したい部屋の値を入力します。デフォルトでは、部屋の値はEvalとなっています。後で先生または生徒用環境設定の設定で部屋の値を更新することができます。

注意:新しいインストールのときだけ、これが表示されます。アップグレードしたシステムは既存の部屋の名前を維持します。

インストール開始

プログラムのインストール

インストールを開始するには、インストールをクリックします。前の設定項目を変更する場合は、 [戻る]をクリックしてください。インストールを取りやめる場合は、 [キャンセル]をクリックします。

インストール完了 - Dockにアイコンを追加する

先生をインストールすると、NetSupport SchoolをDockに追加するオプションがあります。

インストールを完了するには、セットアッププログラムを閉じるために「完了」をクリックします。

Mac用NetSupport Schoolのセキュリティとプライバシーの設定

NetSupport School とそのすべての機能を使用するには、特定の権限が必要です。このダイアログには、設定が必要な権限が表示されます。設定をクリックしてそれぞれを設定し、完了したら終了をクリックします。

NetSupport School for Mac 権限ユーティリティ			
NetSup とプラ・	oport School for Mac イバシーの設定	エージェントのセ	キュリティ ち
必要な権限 macOS版 用するには を構成しま	NetSupport School for Macと- 、以下の権限が必要です。設定ポ す。	そのすべての機能にを使 タンを使用して、各権限	現在の状態 更新ボタンを使用して、権限 設定の最新の状態を確認しま す。
	アクセシビリティ	セット	•
	画面録画	セット	•
- Ö	自動化	セット	• 👻
	フルディスクアクセス	セット	•
			最新の情報に更新
			終了する

既にインストールされています

NetSupport Schoolがマシンに既にインストールされている場合、この画面が表示されます。

インストーラは入力を要求します。続行する場合は、既にシステムにあるNetSupport Schoolファイルを自動的にアンインストールしてインストールを続行するには「OK」をクリックします。

• • •			
0	NetSupport School for Mac 15.00.0000		
	'NetSupportSchool'のバージョンが既にインス トールされています。修正またはアップグレードを実行 するには、このバージョンをアンインストールする必要 があります。今すぐアンインストールしますか?		
	いいえ はい		

注意:環境設定とライセンスファイルは削除されません。

Androidタブレット 用 NetSupport School の生徒のインストールと構成

コンピュータ主導の指導の効果を最大限に高めるために必要なツールを提供し、AndroidデバイスでNetSupport Schoolの電源機能を利用することができます。

Android用NetSupport School 生徒は各Androidタブレットにインストールすることができます。先生のデスクトップからは、迅速かつ効率的に各生徒との相互作用できるように各システムに接続することができます。

NetSupport Schoolの生徒アプリはAndroidタブレットで動作し、Google Playストアから無料で入手可能です。

注意: Androidアプリ用 NetSupport School 先生は、お使いのAndroidデバイス上で使用することが可能です。

Android用生徒のセットアップと設定

デバイスからパスワード要求で保護された教室の接続設定で各デバイスを事前に設定するか、またはNetSupport School先生プログラム内から各デバイスに設定をプッシュすることができます:

- 1. コントロールのドロップダウンウィンドウから ひァイル { タブレットは } 住徒設定の適用 }を選択します。
- 2. 生徒の設定ダイアログが表示されます。
- 3. 設定を送信したい生徒を選びます。
- 4. 構成設定を変更するには「変更」をクリックします。
- 5. 生徒の設定変更ダイアログが表示されます。
- 6. 必要なオプションを設定して保存をクリックします。
- 7. Androidデバイス側で既にパスワードが設定されている場合は、それを入力します。
- 8. 送信をクリックします。
- 9. 部屋モードでAndroidの生徒を検索することができるようになります。

注意:特定の環境ではNetSupport School先生コンソールは、検索中にAndroidの生徒を見つけられない場合があ ります。Androidデバイスを検出して接続する方法の詳細については、当社ナレッジベースを訪問し、製品記事「起動 時に先生コンソールの検索でAndroidの生徒が見つからない場合の対処方法」を参照してください。(英文)

Androidでサポートしている機能:

- 生徒の登録。
- 先生からのメッセージを受信。
- グループまたは1対1のチャット。
- 生徒アンケート。
- 生徒のコンピュータをロック/ロック解除。
- リアルタイムでの指示(画面送信モード)。

- 生徒の縮小画面を表示する。
- 生徒の画面を観察する。
- WiFi/バッテリーの表示。
- ファイル転送。
- スタートアップ時に起動します。デバイスの電源がオンになると、Android用NetSupport School生徒が起動し (デバイスが固定の部屋にある場合)自動的にサインインします。

iOS生徒のインストールと設定

コンピュータ主導の指導の効果を最大限に高めるために必要なツールを提供し、iOSデバイスでNetSupport Schoolの 電源機能を利用することができます。

NetSupportブラウザアプリケーションは各iOSデバイスにインストールできます。先生のデスクトップからは、迅速かつ効率的に各生徒との相互作用できるように各システムに接続することができます。

NetSupportブラウザアプリはiOS v9.3.5以降で動作し、<u>iTunesストアから無料で入手できます。</u>

注意: NetSupport Schoolの機能はタブレットでのみサポートされています。

NetSupportブラウザアプリケーションを設定する

MDMソリューションを使用して、設定を一元的に構成し、プッシュすることができます。詳細については、テクニカルドキュメント(英文)「Centrally configuring and deploying the NetSupport Browser app for iOS」を参照してください。

iOSでサポートしている機能::

- 生徒の登録。
- 授業の目標。
- 先生からのメッセージを受信。
- グループまたは1対1のチャット。
- 生徒アンケート。
- リアルタイムでの指示(画面送信モード)。
- バッテリーの表示。

Google ChromeでNetSupport Schoolをインストールおよび構成す る

NetSupport Schoolは、コンピューター主導の教育の効果を最大限にするために必要なツールを提供し、Google Chromebook環境で NetSupport Schoolのパワーを利用することができます。

NetSupport Schoolの生徒appは、Google Chrome OSが動作している各生徒機にインストールすることができます。 先生のマシンから、画面を監視し、迅速かつ効率的に各生徒と対話できるように各Chromebookのシステムに接続する ことができます。

インストールの準備

先生がChromebookを使用している生徒を監視し、対話するには、NetSupport SchoolネームサーバをWindows サーバにインストールする必要があります。

注意: Chromeアプリケーション用のNetSupport School Tutorは、Google Chromeデバイスで使用できます。

Chrome Studentに接続するようにNetSupport Schoolを設定する

- 1. コントロールのドロップダウンウィンドウから ひァイル} 環境設定}を選びます。
- 2. ネットワーク設定を選び。
- 3. 設定をクリックします。
- 4. ゲートウェイのアドレス、ポート番号そしてセキュリティキーを入力します。これはネームサーバーで設定されたものと同一でなければなりません。
- 5. OKをクリックします。
- 6. 部屋モードまたは固定リストでGoogle Chromeの生徒を検索できます。

ChromebookでNetSupport Schoolの生徒をインストールし設定する

組織でGoogle Apps for Domainsを使用している場合、Google管理コンソールでNetSupport Schoolの設定を一 元管理できます。詳細な手順については <u>ここをクリックしてください</u>。

注意: 2024 年 6 月以降、Google のマニフェスト V2 から V3 への移行に伴い、Chrome 拡張機能の動作が変更さ れます。新しい要件を満たすために、生徒向け拡張機能のアップデートに取り組んでいます。それまでの間、インストール 済みの拡張機能の動作に変更が影響しないようにするために、次の技術記事に記載されている手順を使用して、 Google 管理コンソールで Manifest V2 の使用を拡張することをお勧めします: <u>NetSupport ChromeOS 拡張機能と</u> <u>Manifest V3。</u>

- 1. <u>Google Chrome ストア</u> NetSupport School Chrome 拡張をダウンロードします。
- 2. 「拡張」設定ページにアクセスするためのURL <u>chrome://settings/extensions</u>を入力します。
- 3. Google Chrome 拡張用NetSupport School生徒の場所を指定し、オプションをクリックします。

- 4. ゲートウェイのアドレスとネーム/接続サーバのポート番号を入力します。
- 5. 部屋モードを使用して生徒に接続する場合は、どの部屋に生徒を割り当てるかを決めます。
- 6. 任意で、この生徒を識別する名前を入力します。
- 7. 必要な生徒の設定オプションを入力したら、パスワードを入力して設定を保護することをお勧めします。
- 8. 「保存」をクリックして設定を保存します。
- 9. 手動で各Chromebookを設定するよりも、保存されたオプションを使用する複数インストールは、Google管理コ ンソールで中央管理できます。設定を含む設定ファイルを作成するには、「ファイルにエクスポート」をクリックします。 ファイルが生成される前に、オプションページでクライアント名とMACアドレスの欄への変更を許可するオプションがあ ります。デフォルトでは、生成されたファイルはこれらの2つの設定を無効にします。
- 10. 「ファイルの生成」をクリックします。デフォルトでは、ファイル名は「Config.json」になります。このファイルは、一元的 に必要なデバイスにNetSupport School 生徒の設定を適用するために、Google管理コンソールにアップロードす ることができます。サポートが必要な場合は、サポートチーム(英国)がお手伝いをします。

接続ステータスインジケータは、生徒に表示され、生徒デバイスと先生機間の現在の接続状態を表示します。インジケーターの色は:

赤=接続がありません。

黄=接続を試みている。

オレンジ= NetSupport School 接続サーバーに接続しています。

緑 = NetSupport School 先生/現在の教室に接続しています。

注意: 生徒のインターネット使用を完全に把握できるようにするには、Google Apps for Education経由でChrome OSのユーザー設定でIncognitoモードを「禁止」することを推奨します。

Google Chromeでサポートしている機能::

- 単一のビューで各生徒機の透き通った縮小画面を表示する。
- 選択した生徒のChromebookを大きなサムネイルで表示するにはズームインします。.
- 各生徒に簡単なアンケートや意見の依頼を送信しリアルタイムで結果を表示する。
- 各生徒マシンに注目度の高いメッセージまたは指示を送信します。
- すべてのインターネットアクセスをブロックする。
- 生徒のChromebook上のWebアクティビティを監視します。
- 各授業開始時に生徒に登録を要請する。

NetSupport Schoolを起動する

インストール後、システムが起動すると生徒ワークステーションのクライアントプログラムが自動的に読み込まれます。

ョングループのNetSupport Schoolアイコンをダブルクリックします。Dockアイコンを追加することを選択した場合は、Dock からNetSupport Schoolアイコンをクリックします。

注意: 先生の設定で起動時に接続するクライアントを指定できます、コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから *マ*アイル} 環境設定} 住徒の選択}を選びます。

先生プログラムを起動すると、NetSupport Schoolは指定した生徒をネットワーク検索します。検索中は検索メッセージが表示されます。

ヘルプの使い方と用語について

ヘルプの使い方

- ステップ・バイ・ステップで操作方法を説明しています。1、2、3といった番号順に操作してください。
- 操作方法が二つ以上ある場合は、「次のどれかを行ないます。」と記述し、操作方法を箇条書きにしています。
 個々の操作手順が長いときは、「または」と記して別の操作手順を示している場合もあります。いずれの場合も、
 どの方法でも目的の操作を行うことができます。
- 「注意:」という見出しのあとにヒントや解説が書かれていることがあります。ご参考になさってください。
- メニュー選択については、[](かぎ括弧)で囲ってあります。例えば、メニュー項目、クライアント"の中からサブメニュー項目、メッセージ"を選択する場合、 住徒]メニューの メッセージ]と記述しています。

用語について

先生コンソール(コントロール)	ネットワーク上の別のパソコンをリモートコントロールするためのソフト ウェアです。 先生 (コントロール)のプログラムがインストールされ、起動 しているパソコンを 先生コンソール といい、生徒機をリモートコントロー ルすることができます。
生徒機(クライアント)	ネットワーク上の別のパソコンからリモートコントロールされるのに必要 なソフトウェアです。生徒機(クライアント)のプログラムがインストールさ れ、起動しているパソコンを生徒機といい、先生コンソールからリモー トコントロールできます。
接続できる生徒	生徒のプログラムで使用するプロトコルなどを正しく設定すると、生徒 機は先生機から接続できるようになります。この状態の生徒機を、 接続可能な生徒といいます。先生が生徒機に接続するためには、 接続可能な生徒になっていなければなりません。
接続中の生徒	接続可能な全生徒または特定のグループに所属する生徒に、同時 に接続できます。生徒または生徒のグループに接続すると、それらの 生徒は接続中の生徒となります。先生がリモートコントロールできる のは、接続中の生徒だけです。
選択中の生徒	クライアントまたは接続しているクライアントのグループは、コントロール によって選択されます。その後、コントロールは画面受信、画面送信 そしてメッセージ等の様々な機能を実行することができます。

先生コンソール

Tコントロール ウィンドウの主な役割:

- 先生コンソールを設定する
- 生徒機に接続する
- 操作する生徒を選択する
- 実行する作業を選択する



タイトルバー

コントロール名が表示され、これがNetSupport Schoolのコントロールウィンドウであることを示しています。

メニューバー

メニューバーには複数のドロップダウンメニューがあり、それらを使って各種のツールや設定ユーティリティなどを起動できます。また、作業する生徒の選択、生徒情報の管理、生徒のグループ作成などといった操作も、ドロップダウンメニューから 選択できます。

ツールバー

使用頻度の高いタスクやツールへのショートカットで構成されています。アイコンをクリックするだけで、素早くタスクや機能を 実行できます。アイコン上にマウスポインタを重ねると、その機能の簡単な説明を表示します。

一覧表示

ー覧表示は、現在接続中の生徒機またはグループが表示されます。コントロールウィンドウの{表示}ドロップダウンメ ニューから、縮小画面モードと詳細モードの表示モードを切り替えることができます。

注意: 生徒名は出席確認機能を使ってカスタマイズすることも可能です。

ステータスバー

ウィンドウの下部にステータスバーを表示します。コントロールの状態、現在の接続方法と現在の接続クライアント数を表示します。

ステータスバーを有効/無効にするには、 表示 } & テータスバー }を選びます。

生徒機を検索して接続する

クラスウィザードは、先生が要件に最適な接続モードを選択することができます。クラスウィザードは、先生プログラムが最初に起動するとき、クラスが再起動した時に表示されます。生徒の接続方法を指定したり、先生環境設定でこららの設定を構成することもできます。

	環境設定 の設定: NetSupport School
 ぐ 注徒の選択 ぐ 開始オブション ぐ ネットワーク設定 ぐ パフォーマンス ぐ ユーザーインターフェース 	■ 単規設定 Obx2: NetSupport School 部屋モード ② 部屋の生徒に接続する(C): ルーム4b 開始時に入力する 検索モード 次の文字で始まる生徒を検索して接続する(B): 固定リストモード
	●生徒リストに接続する(L) SIS Mode SISに接続する 学校名:

使用可能な接続方法:

部屋モード

部屋で生徒のコンピュータに接続します。

PCモード

マシン名で生徒コンピュータの固定しストに接続します。

ユーザーモード

生徒の固定リストに接続します(ログオンユーザー名で)。

検索モード

ネットワークを検索して特定のマシン名の生徒コンピュータに接続します。

SISモード

OneRosterまたはGoogle Classroomを使用してSIS環境に接続します。

注意: クライアントが見つからない場合は、指定したネットワークを検索するように NetSupport Schoolを設定していない可能性があります。詳しくは <u>NetSupport School のサブネット検索の設定</u>を参照してください。

クラスウィザード

クラスウィザードは授業の一般的なプロパティを入力したり、生徒の場所と接続方法の選択をすることができます。様々な接続方法を使用して複数のクラスを作成することができます。必要なクラスは授業開始時に読み込むことができ、生徒のマシンに素早く接続することができます。

• • •	新規クラス		
「授業の内容			
先生のユーザー名/Eメール:	先生の名前:	授業の名前:	
	Ms Brown	太陽系	
接続先			
			選択(S)
C L			新規(N)
			編集(E)
部産40 7年生クル 5年生クル			削除(R)
			電源オン
8844 + = 3 - 3 -			
「開始オノンヨン			
		出席確認を作成する	
次からこのダイアログを表示しない	環境設定	終了(Q) OK	ヘルプ

授業の内容

先生の名前、授業の題名、授業の目的と成果を入力するオプションがあります。これらの詳細が完了している場合、生 徒登録の一部を形成し、生徒ツールバーに表示されます。

注意:先生のユーザー名欄は、SISモードに接続されている場合にのみ使用できます。ドロップダウンリストから必要な先 生を選択します。「接続先」ペインにクラスのリストが表示されます。

接続先

生徒の場所を接続方法を選びます。

クラスの接続方法を作成するには、「新規」をクリックします。開始モードの選択ダイアログが表示されます。部屋またはPC 名、生徒のログオン名の一覧で接続するか、生徒を特定するためにローカルネットワークを検索することができます。 注意:SISモードを使用して接続するには、「構成」をクリックする必要があります。

クラスの接続方法を定義すると、それがクラスウィザードに表示され選択できるようになります。必要なクラスをダブルクリック するか、クラスを反転表示して「選択」をクリックします。

接続リストに必要なクラス(複数可)が設定されたら、大きなアイコンと詳細表示ボタンをクリックして表示モードを切り替えます。詳細表示は、SISモードを使用して接続する時は、追加のクラスの詳細をインポートするので便利です。以前に生徒情報システムに入力されている場合、同じような名前のクラスがいくつかある場合、正しい項目を識別するのに役立ちます.

既存のクラスを変更するには、必要なクラスを選択して編集をクリックします。 接続方法に関連するダイアログが表示され、詳細を変更することができます。

注意:SISモード接続の場合、編集ダイアログは読み取り専用で、個々の生徒名を含むインポートされたSISデータを表示できます。

クラスを削除するには、必要なクラスを選択して削除をクリックします。

電源オン: 部屋またはPC名で接続するとににすべてのコンピュータの電源をオンにします。

アドホックの部屋: ここから、接続するアドホックの部屋に入室できます。このオプションは、「先生の構成 - 生徒の選択」 設定で「起動時に入力」オプションが選択されている場合にのみ表示されます。

開始オプション

出席確認を作成する:授業開始前に生徒に自分たちの名前でログインするようにします。先生のマシンにはマシン名の 変わりに生徒名が表示されます。

設定

NetSupport接続サーバーを有効にしたり、使用する接続方法を選択するなどのネットワーク設定をするための先生設定の選択肢にアクセスできます。

授業を開始するには[OK]をクリックします。先生は、選択した接続方法を使用して検索し生徒に接続します。 生徒に 自分たちの名前を登録するように要求している場合は、出席確認ダイアログが表示されます。

部屋モードで生徒に接続する

NetSupport Schoolは、特定の部屋にあるマシンに接続するための素早く簡単な方法を提供します。直感的な設定 ウィザードが特定の教室にPCを割り当て、それらのマシンに生徒プログラムを素早く配布するのを可能にします。授業の 始めに、先生は接続したい部屋を単純に指定するだけです。

部屋設定は、NetSupport Schoolクライアント設定の生徒項目で設定もできます。

クラスウィザードを使用した接続する

- 1. クラスウィザードで新規を選択します。
- 2. 「部屋モード」をクリックします。
- 3. 接続したい部屋の名前を入力します。
- 4. これをアクティブな接続方法にするには、「これをアクティブな接続方法にする」を選択します。
- 5. [OK]ボタンをクリックします。
- 6. クラスウィザードに新しいクラスが表示されます。
- 7. OK をクリックします。
- 8. 先生は検索し、見つかったすべての生徒に接続して、コントロールウィンドウ内にアイコンを表示します。

先生の構成を使用してルームを構成する

- 1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 杁クール} 環境設定 }を選びます。
- 2. [生徒の選択]を選びます。
- 3. [部屋内の生徒に接続する]オプションをクリックして部屋の名前を入力します。
- 4. 先生コンソールを開始する毎に先生に部屋の値を入力させたい場合は、[開始時に入力する]をクリックします。
- 5. OK をクリックします。
- 6. 先生の設定を再初期化するには、[はい]をクリックします。
- 7. 先生は、見つかったすべての生徒に接続し、コントロールウィンドウに生徒アイコンを表示します。

生徒が手動で部屋に接続する

生徒は、メニューバーの生徒アイコンから部屋に手動で入るように設定できます。

注意: 生徒機の構成では、モバイルオプションのどれか1つを選択する必要があります。: これはモバイルコンピュータであり、以下のいずれかの部屋にある場合もあります。もしくは、これはモバイルコンピュータであり、その部屋は手動で入力されます。

- 1. メニューバーからNetSupport School生徒アイコンをクリックし、入室 /退室を選択します。
- 2. 入室/退室ダイアログが表示され、生徒機の構成で設定したオプションに応じて、生徒は必要な部屋名を入力するか、ドロップダウンリストから部屋を選択できます。
- 3. OK をクリックします。
- 4. 生徒は選択した部屋に接続し、先生コンソールに表示されます。

検索モードを使用して生徒に接続する

クラスウィザードを使用した接続する

- 1. クラスウィザードで新規を選択します。
- 2. 検索モードをクリックします。
- 3. NetSupport School検索ダイアログが表示されます。
- 接続したい生徒機の最初の共通文字列を入力します。例えば、Class1と入力するとClass1で始まる生徒機 全てに接続します。例: Class1_Wk1, Class1_Wk2 など。
- 5. これをアクティブな接続方法にするには、「これをアクティブな接続方法にする」を選択します。
- 6. [OK]ボタンをクリックします。
- 7. クラスウィザードに新しいクラスが表示されます。OKをクリックします。
- 8. 先生は検索し、見つかったすべての生徒に接続して、コントロールウィンドウ内にアイコンを表示します。

先生の構成を使用した接続

- 1. コントロールウィンドウのメニューから { ファイル } { 設定 } を選びます。
- 2. スタート 生徒の選択。
- 3. ブラウズして生徒機に接続する]をクリックします。
- 接続したい生徒機の最初の共通文字列を入力します。例えば、Class1と入力するとClass1で始まる生徒機 全てに接続します。
- 5. 例: Class1_Wk1,Class1_Wk2 など。
- 6. [OK]ボタンをクリックします。
- 7. [はい] ボタンをクリックすると、先生のプログラムが再初期化されます。
- 8. 先生機は該当する全生徒機に接続します。生徒のアイコンがビューリストに表示されます。これらの生徒機は既知の生徒リストに追加されます。

注意: コントロールの初期化時にコンピュータが利用可能な状態でなかった場合は、ツールバーの [クラスを管理] アイコンをダブルクリックして接続できます。ビューリストにある [Jフレッシュ] アイコンをクリックすると、ネットワーク上で接続可能な 生徒機が再検索され、先生の設定情報に設定されているクライアント名に該当する 生徒機が見つかると接続されます。

PCモードを使用して生徒に接続する

PCモードは、マシン名で生徒のコンピュータの固定リストに接続することができます。PCモードを使用して生徒に接続する 場合、生徒はユーザーの固定リストの一部となります。ユーザーの固定リストはネットワーク上で見つかった利用可能な生 徒の一覧です

クラスウィザードを使用した接続する

- 1. クラスウィザードで新規を選択します。
- 2. PCモードをクリックします。
- 3. クラス作成ダイアログが表示されます。
- 4. クラスの名前と説明を指定します。
- 5. テキストボックス内に生徒のコンピュータ名の先頭文字を入力します。(すべてのコンピュータを検索する場合は空白のまま)。
- 6. 検索]ボタンをクリックします。
- 7. 該当する全生徒機が 接続できる生徒]リストに表示されます。
- 8. リストから生徒を選択し、追加]ボタンをクリックします。
- 9. これをアクティブな接続方法にするには、「これをアクティブな接続方法にする」を選択します。
- 10. [OK]ボタンをクリックします。
- 11. クラスウィザードに新しいクラスが表示されます。OKをクリックします。
- 12. 先生は選択した生徒に接続し、コントロールウィンドウ内にアイコンを表示します。これらの生徒はPCの固定リスト に追加されます。

先生の構成を使用した接続

- 1. コントロールウィンドウのメニューより {ファイル} {設定}を選びます。
- 2. スタート 生徒の選択。
- 3. 既知の生徒リストに接続します]をクリックします。
- 4. [OK]をクリックします。
- 5. [はい]をクリックすると、先生のプログラムが初期化されます。
- 6. 既知の生徒リストにある全ての生徒機に接続され、それらのアイコンがビューリストに表示されます。

ユーザーモードを使用して生徒に接続する

ユーザーモードは、生徒のログオンユーザー名で生徒の固定リストに接続することができます。ユーザーモードを使用して生徒に接続する場合、生徒はユーザーの固定リストの一部となります。ユーザーの固定リストはネットワーク上で見つかった利用可能な生徒の一覧です。

クラスウィザードを使用した接続する

- 1. クラスウィザードで新規を選択します。
- 2. ユーザーモードをクリックします。
- 3. クラス作成ダイアログが表示されます。
- 4. クラスの名前と説明を指定します。
- 5. 1行に1つずつ生徒のログオン名を入力します。
- 6. これをアクティブな接続方法にするには、「これをアクティブな接続方法にする」を選択します。
- 7. [OK]ボタンをクリックします。
- 8. クラスウィザードに新しいクラスが表示されます。OKをクリックします。
- 9. 先生は生徒を検索し接続しコントロールウィンドウ内にアイコンが表示されます。これらの生徒はユーザーの固定リ ストに追加されます。

SISモードを使用して生徒に接続する

NetSupport Schoolは、OneRosterまたはGoogle Classroomを使用してSIS(生徒情報システム)と直接統合されているため、NetSupportで管理された授業の開始時にSISの教室や生徒アカウントに即座にアクセスできます。

注意:この方法を使用するには、NetSupport 接続サーバーをWindowsサーバーにインストールする必要があります。

Configuring the NetSupport 接続サーバ

- 1. タスクバーの「NetSupport接続サーバー」アイコンを右クリックし、「接続サーバーの構成」を選択します。
- 「クラス」タブをクリックします。OneRosterテナントIDと関連するNetSupport Schoolセキュリティ/ APIキーを入力 してOneRoster CSVファイルを参照するか、Google Classroomを使用している場合は、JSONファイルを参照 し、管理者の資格情報を使用してGoogle G Suiteにサインインします。(Google Classroom プロジェクトの設 定方法と必要な JSONファイルの作成方法については、<u>NetSupport School と Google Classroom の統合を</u> 参照してください).

注意: 接続サーバーキーを作成し、先生と生徒の両方で入力する必要があります。

- 3. NetSupport School先生を開き、クラスウィザードで「設定」をクリックします。
- 4. 先生のネットワークとワイヤレスの設定で、接続サーバーの使用を選択し、設定をクリックして接続サーバーのIPアドレス、ポートそして作成したキーを入力します。
- 5. 「OK」をクリックします。

生徒に接続する

- 1. クラスウィザードで「構成」をクリックします。
- 2. 生徒の選択設定で、「SISに接続」を選択し、ドロップダウンリストから必要な学校名を選択します。
- 3. 「OK」をクリックします。
- 4. 先生のユーザー名のドロップダウンリストから必要な先生を選択します。
- 5. 利用可能なクラスのリストが表示されます。必要なクラスをダブルクリックします。表示されたリストに、必要な項目 の識別が困難な重複または類似の名前のクラスが含まれている場合、詳細表示 ボタンをクリックすると、追加情 報を確認できます。データに定義されている場合は、クラスの場所および期間の列もインポートされます。
- 6. 先生は検索し、見つかったすべての生徒に接続して、生徒アイコンをコントロールウィンドウに表示します。
既知の生徒リスト

ネットワーク上で検索された接続可能な生徒のリストを、「生徒リスト」と呼びます。この情報は Client.nss というファイル に保存されており、 住徒リストを修正]ダイアログボックスを使ってファイルの内容を編集できます。

注意: 生徒リストの編集ダイアログは、固定リスト接続モードまたは教室接続モードの発行を使用するときだけ利用できます。NetSupport School 先生構成設定で、これらのモードを切り替えることができます。

接続可能な生徒を既知の生徒リストに追加する

- 1. [アイル]メニューの 住徒リストの編集]をクリックします。
- 3. 検索]ボタンの左側のテキストボックスに、クライアント名の最初の数文字を入力します。
- 4. 検索]ボタンをクリックします。
- 5. 検索中のメッセージが表示されます。
- 6. 該当する全生徒機が 接続できる生徒]リストに表示されます。
- 7. リストから生徒を選択し、追加]ボタンをクリックします。
- 8. 選択した生徒が、住徒リスト]に追加されます。
- 9. [閉じる]をクリックします。
- 10. 既知の生徒機に再接続を行います。コントロールウィンドウに生徒機アイコンが表示されます。

生徒リストから生徒を削除する

- 1. コントロールウィンドウのメニューから ひァイル } 住徒リストの編集 }を選びます。
- 3. 削除する生徒を 住徒リスト]から選択します。
- 4. 削除]ボタンをクリックします。
- 5. 選択した生徒が 住徒リスト]から 接続できる生徒]リストに移動します。
- 6. [閉じる]をクリックします。
- 7. コントロールウィンドウからその生徒のアイコンが削除されます。
- 注意:一度削除した生徒と接続するには、再度検索を実行して生徒リストに追加します。

NetSupport School でサブネット検索の設定をする

お使いのネットワークが複数のTCP/IPサブネットから構成されている場合は、クライアント検索時に追加サブネットを使用 するようにNetSupport Schoolを設定する必要があります。

リモート IPサブネット上を検索できるようにNetSupport Schoolを設定する前に、IPアドレスの構成と特に IPブロードキャストアドレスとは何かを理解しておくと便利です。

NetSupport School コントロールがIPサブネットを検索できるように設定するには

- 1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから ひァイル} 環境設定}を選択します。
- 2. 環境設定オプションから ネットワーク設定 }を選択します。
- 3. 検索項目の[設定]ボタンをクリックします。
- 4. 設定TCP/IPクライアント検索ダイアログが表示されます。
- 5. 追加をクリックして検索したいネットワークのブロードキャストアドレスを入力します。
- 6. OK をクリックします。

注意:

- リモートサブネットのアドレスを追加する時は、ローカルサブネットのブロードキャストアドレスも表示されていることを 必ず確認してください。表示されていない場合は、ブラウズ時にコントロールはローカルクライアントを検索しません。
- お使いのネットワークルーターによってはLAN接続のブロードキャストパケットを遮断してしまう場合があります。この場合は、コントロールが正しく設定されていもリモートサブネットを検索することはできません。

IP アドレスについて

IP アドレスは 4 バイトで構成され、各バイトは 0 または 1 の値を持つ 8 個のビットで構成されています。そのため、 IP アドレスは 0.0.0.0 から 255.255.255.255 までのどれかとなります。

IP アドレスはデバイスが存在するネットワークを表すネットワークアドレスと、デバイスそのものを指すホストアドレスで構成されます。

サブネット マスクは、何ビットをネット ワークアドレスに使用するかを定義する 4 バイトの数値です。サブネットマスクの各ビットのうち、1になっているビットは、IP アドレスの対応するビットがネットワークアドレスの一部であることを表します。

例えば、IP アドレスが 10.10.2.21 で、サブネット マスクが 255.255.255.0 のときは、以下のようになります:

IP アドレス 10 . 10 . 2 . 21 255 . 255 . 255 .0 サブネットマスク IP アドレスのバイナリ 00001010,00001010,00000010,00010101 表記 サブネットマスクのバイ 11111111.11111111.1111111.00000000 ナリ表記 ク部分 IP アドレスのホスト部 00000000.00000000.0000000.00010101 分 IP アドレスのネットワー 10 . 10 . 2 . 0 ク部分 IP アドレスのホスト部 0 .0 21 .0 分

したがって、IP パケットを10.10.2.21 に送信すると、実際にはネットワーク10.10.2.0 上のデバイス21 にパケットが送信されます。

上の例では、ネットワーク10.10.2.0 には256 (0 から255)のホストアドレスが存在できますが、そのうちの0と255 は予約されています。全てのビットが0に設定されているホストアドレスはネットワークアドレス、全てのビットが1に設定されているホストアドレスはブロードキャストアドレスとなります。

上記の例の IP アドレスが 10.10.2.0 のネット ワークでは

10.10.2.0 がネットワークアドレスで、

10.10.2.255 がブロードキャストアドレスとなります。

あるネット ワークのブロード キャスト アドレスに IP パケットを送信 すると、その IP ネット ワーク上 の全 てのデ バイスがそのパケットを受信します。

NetSupport コントロールがリモート IP サブネットをブラウズできるように設定する際には、この IP ネットワークのブロード キャストアドレスを使用します。

アクティブセッションからのクライアント 切断

アクティブセッション中、例えば、生徒がマシンを再起動してしまった場合のように不意に生徒機が切断されてしまう時があります。生徒機が切断された場合、切断メッセージが表示されるようになっていますが、設定で無効にすることが可能です。

切断メッセージを無効にする

- 1. メニューから ひァイル} 環境設定・ユーザーインターフェイス}を選択します。
- 2. サイレント切断 オプションを選択してOKをクリックします。次からは、生徒機が切断されるとメッセージが表示されな くなります。

注意: 接続可能な生徒を自動で再接続するには、先生機のユーザーインターフェイス設定 で 生徒機自動再 接続 オ プションが選択されていることを確認してください。

先生コンソールを設定する

先生コンソールを設定するときは、コントロールウィンドウで ファイル]メニューの 設定情報]をクリックします。

• • •	環境設定 の設定: NetSupport School
 	部屋モード ✓ 部屋の生徒に接続する(C): ルーム4b □ 開始時に入力する
	検索モード 次の文字で始まる生徒を検索して接続する(B): 固定リストモード 生徒リストに接続する(L)
	SIS Mode SISに接続する
	学校名:
	OK キャンセル ヘルプ

先生コンソールの設定は5つのオプションがあります:

開始オプション

先生コンソールの開始オプションを指定することができます。また様々なモードのアクセスレベルを設定することもできます。

開始オプション

先生コンソールの開始オプションを指定することができます。

ネットワーク設定

先生コンソールが生徒機との通信に使用するネットワークプロトコルを設定します。生徒機と同じプロトコルを選択してください。 先生の名前や説明を設定することもできます。

パフォーマンス

画面受信、画面送信を実行時に、低速データを送信するように低速通信と減色の設定を設定します。

ユーザーインターフェース

コントロールとクライアント間でオプションをカスタマイズすることができます。

先生とのセッションの生徒設定を調整する

コントロール中に複数の生徒機と作業をしている時に、生徒ごとに対応方法を変更することができます。クライアントを画 面受信しているときに、個々のクライアントごとに変更することができます。

生徒の選択設定

先生コンソール起動時に生徒が接続する部屋を事前に設定するには、これらのオプションを使用します。

注意:「NetSupport 接続サーバー/ゲートウェイ」が設定されている場合、先生プログラムはネットワーク経由で検索せずに、ここに登録された詳細を使用します。

• • •	環境設定 の設定: NetSupport School	
 ◆ 生徒の選択: ℜ始オブション ネットワーク設定 パフォーマンス ユーザーインターフェース 	環境設定の設定: NetSupport School 部屋モード ② 部屋の生徒に接続する(C): ルーム4b 開始時に入力する 検索モード 次の文字で始まる生徒を検索して接続する(B): 固定リストモード 生徒リストに接続する(L) SIS Mode SISに接続する 学校名:	
	OK キャンセル	ヘルブ

部屋モード

部屋内の生徒に接続する:特定の部屋にあるコンピュータに接続できます。接続したい部屋を指定します。

開始時に入力する:先生コンソール起動時に部屋を指定します。

注意: NetSupport Schoolクライアント設定の生徒の選択項目で部屋を設定できます。

検索モード

次の文字列で始めるクライアントを検索して接続する:指定した文字列で始まるすべてのクライアントに接続します。一度 接続した生徒のコンピュータは、生徒リストに保存されます。

固定リストモード

生徒リストに接続する:このボックスにチェックをすると、NetSupport Schoolは生徒リストのクライアントのみ接続します。

SISモード

SISに接続する:SISデータに接続することができます。この接続方法を使用するには、NetSupport 接続サーバーを OneRoster/Google Classroomと同期させる必要があります。接続すると、ドロップダウンリストから必要な学校名を選択します。

注意: クライアントが見つからない場合は、そのネットワークを検索するようにNetSupport Schoolが設定されていない場合があります。詳しくは、本マニュアルの「サブネット検索できるようにする」を参照してください。

先生コンソールの開始オプション

先生の開始オプションを指定するにはこれらのオプションを使用します。

	開始時 画面受信を開始する(V)			
- ゴーザーインターフェース	○			
) (8)(8)			
	画面送信を開始する(H)			
	□ 次の間隔で巡回を開始する(C):	10	わ	
	✓ クラスウィザードを表示する(D)			

開始時

画面受信で開始: プログラム起動時に接続している全ての生徒機の画面受信を開始します。生徒の画面を表示する モードを選択できます: 共有また観察。

画面送信で開始:プログラムを起動時に、接続している全ての生徒機に画面送信を開始します

クラスウィザードを表示

このボックスにチェックをすると、スタートアップ時にクラスウィザードが表示されます。

先生のネットワーク設定

先生コンソールが生徒機との通信に使用するネットワークプロトコルを設定します。生徒機と同じプロトコルを選択してください。 先生の名前や説明を設定することもできます。

	環境設定 の設定: NetSupport School	
 ◆ 生徒の選択 ◆ 開始オブション ◆ スットワーク設定 ◆ バフォーマンス ◆ バフォーマンス ◆ ユーザーインターフェース 	 一先生の確認 名前(N): 説明(D): 	
	TCP/IP の設定(T) ホスト名(DHCP/WINS)で接続する	ボート(P): 5405
	 Chromebooksを含める ネームサーバを使用する サーバ: 10.20.10.29:443 	設定
	検索(<u>B</u>) 生徒の検索時にはサブネットを使用する	設定(S)
	✓ 検索を高速化する ● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
	 ✓ 画面の一斉送信を有効にする(E) ワイヤレスネットワーク アクセスボイントの速度 	8 Mbps
	OK キャンセル	~JU7

先生の確認

先生コンソールの設定をパーソナル化するにはこれらのオプションを使用します。

コントロール名:ネットワークで先生コンソールを識別するための名前を設定します。アスタリスク(*)を設定すると、コン ピュータ名になります。

説明:先生コンソールに関する説明を設定します。生徒機のタイトルバーに表示されます。

TCP/IP 設定

ホスト名による接続 (DHCP/DNS ホスト名):通常、先生コンソールはホスト名ではなく、IP アドレスを使って生徒機に 接続します。DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol:動的ホスト構成プロトコル)が使われている環境で は、生徒機が再起動するときにアドレスが変更される場合があるため、IP アドレスで接続できなくなる恐れがあります。こ のボックスをチェックしておくと、先生コンソールはホスト名を使って生徒機に接続するようになります。

ポート: TCP/IP では、通信を行うアプリケーションにポート番号が割り当てられていなくてはなりません。NetSupport School のデフォルト登録ポート番号は 5405 です。

注意: ルーターをお使いの場合は、このポート番号を使用するデータが送受信されるように、ルーターも設定しておいてください。

Chromebooksを含める: NetSupport SchoolはGoogle Chromebooksに対応しています。このオプションは、検索 を実行するとChromebooksを含めます。

注意: 接続サーバー/ゲートウェイのIPアドレスと一致するセキュリティキーを入力する必要があります。「設定」をクリックします。

ネームサーバ (ゲートウェイ)を使用する: 定義済みのNetSupport接続サーバー/ゲートウェイにIPアドレスが登録されて いる生徒を検索する場合、このオプションを有効にします。開始時のオプションで現在設定されている検索方法は引き続 き適用されますが、ネットワークのUDPを検索せずに指定された条件に一致する生徒の接続サーバーを検索します。「構 成」をクリックして、一致するセキュリティキーと一緒に接続するサーバーのIPアドレスを入力してください。

注意:

- NetSupport School Windowsインストーラを使用して、接続サーバーを、Windowsマシンにインストールする 必要があります。
- 接続サーバーを使用する場合は、競合を避けるためにホスト名による接続(DHCP/WINS)が無効になっていることを確認してください。

検索

サブネットを使って生徒機を検索する: 複数のサブネットやアドレスを使用しているネットワーク環境ではブロードキャストア ドレスを設定します。検索時にブロードキャストメッセージが全アドレスに送信されます。

検索を高速化する: クライアントの検索と接続スピードが向上します。これはデフォルトで設定されています。

画面送信の配信を有効にする

コントロールの画面をクライアントに表示する場合、画面の情報は順番にクライアントに送信されます。[画面送信の配信を有効にする]を有効にすると、すべてのコンピュータに画面情報を一斉送信します。ネットワークの帯域が制限されて いるネットワーク環境や不特定多数のコンピュータにコントロール画面を表示する場合、明らかなパフォーマンスが得られます。

NetSupport Schoolで作成されたネットワークトラフィックは減りますがあらたにブロードキャストパケットを作成します。この機能を使用する場合は、必ずネットワーク管理所に確認することをオススメします。

設定: 画 面 送 信 の配 信 が有 効 な 場 合 は、このオプションを選 択してブロード キャスト アドレスを設 定します。 ブロード キャス トダイアログが表 示 されます。

ワイヤレスネットワーク: ワイヤレスネットワーク越しのショーパフォーマンスを最適化するには、このオプションをクリックします。

• アクセスポイントの速度:お使いのワイヤレスアクセスポイントに最適なデータ転送率を選択します。

先生コンソールのパフォーマンス設定

ネットワークで低速データを送信するように低速通信と減色を設定します。

 ぜ徒の選択 『開始オブション ネットワーク設定 パフォーマンス ユーザーインターフェース バーブオーマンス ユーザーインターフェース バーブオーマンス ゴーザーインターフェース バーブオーマンス ゴーザーインターフェース バーブ バーブ バーブ バーブ エーザーインターフェース バーブ エーザーインターフェース バーブ エーザーインターフェース バーブ バーブ エーザーインターフェース バーブ バーブ ア バーブ インターフェース エーザーインターフェース ア バーブ エーザーインターフェース バージョン バー バージョン ハージョン ハージー バージョン バージョン ハー ハージー ハージー ハー ハー バー ハー バー	0	環境設定 の設定: NetSupport School
	 	 パフォーマンス設定 低速帯モード このモードは低速通信を優先するネットワーク環境用に設計されています。有効にする と、ビデオのパフォーマンスとクォリティーが落ち、ネットワークアクティビティを制限 します。 減色 有効にすると、表示色がフルカラーから256色まで減色されます。 リモートでアプリケーションを表示する時に、わずかに視覚的影響があります。マルチメ ディアを表示する時にもみられます。通常はネットワークの利用を優先する時に、この モードを適用してください。

低速帯モード

このモードは低速通信を優先するネットワーク環境用に設計されています。有効にすると、ビデオのパフォーマンスとクォリ ティーが落ち、ネットワークアクティビティを制限します。

減色

有効にすると、表示色がフルカラーから256色まで減色されます。

リモートでアプリケーションを表示する時に、わずかに視覚的影響があります。マルチメディアを表示する際にもみられます。 通常はネットワークの利用を優先する時に、このモードを適用してください。

先生コンソールのユーザーインターフェイス設定



先生コンソール

生徒のユーザー名を表示する: 生徒登録 を実行時にクライアントのログイン名を取得してコントロールウィンドウに表示させる場合は、このオプションにチェックをしてください。

生徒のユーザー名 / ログイン名を記憶 する: 生徒リストの生徒のユーザー/ ログイン名を保存する場合はこのオプションに チェックをします。

サイレント切断: セッション中にコントロールからクライアントが誤って切断すると先生コンソールにプロンプトが表示されます。この警告を禁止する場合は、このオプションにチェックをします。

生徒に自動再接続:生徒が誤って切断してしまった場合、自動的にリモートコントロールセッションに再接続します。

生徒

キーボード / マウスロック時はブランクにする: キーボード / マウスをロックした時にクライアントの画面をブランクにします。

キーボード / マウスのロック時に画像を表示する:キーボード / マウスをロックした時にクライアントの画面に画像を表示します。クライアント設定 - 生徒機拡張設定 ダイアログでファイルの保存先を指定して画像を変更します。

生徒機を設定する

生徒機を設定するときは、生徒機でNetSupport Schoolプログラムグループの中にあるNetSupport Schoolクライアント設定プログラムを起動します。

• • •	/Applications/NetSupport/NetSupportSchool/client32.ini: Master Profile
● ユーザーインターフェース ● 加速	 部屋 このコンピュータは、次の部屋に常に設置されています: ICT2 これはモバイルコンピュータです。次の部屋のどこかにあります: (カンマで値を区切ります) これはモバイルコンピュータです。手動で部屋を入力します
	OK キャンセル ヘルプ

クライアント設定には3つのオプションがあります:

全般

部屋モードを使用時にクライアントの接続先を指定します。

ユーザーインターフェイス

生徒機と先生コンソールのインターフェイスをカスタマイズします。

拡張

クライアント用のネットワークプロトコルを設定できます。コントロール側と同じ設定でなくてはなりません。

生徒の全般設定

部屋モードで接続するときの生徒用の部屋の設定を指定できます。

• • •	/Applications/NetSupport/NetSupportSchool/client32.ini: Master Profile
● ● ユーザーインターフェース ● 拡張	アアアドロビビビリアドロビビリアドロビビビビビビビビビビビビビビビビビビビビビビ
	OK キャンセル ヘルプ

このコンピュータは次の部屋に常に設置されています:

コンピュータが同じ部屋にいつも配置されている場合は、このオプションを選んで部屋の名前を入力します。

これはモバイルコンピュータです。次の部屋のどれかにあります:

コンピュータが異なる部屋に配置される場合は、このオプションを選び、部屋の名前を入力し、カンマで各値を区切ります。

これはモバイルコンピュータです。手動で部屋を入力します

コンピュータがモバイルコンピュータの場合は、このオプションを選びます。 生徒はメニューバーの生徒 アイコンから手動で部屋の名前を入力するオプションが与えられます。

生徒ユーザーインターフェイス設定

• • •	/Applications/NetSupport/NetSupportSchool/client32.ini: Master Profile
 ● 一般 ● 二サーインターフェース ● 拡張 	オプション アイコンを表示しない(O)(タスクバーにアイコンを表示しません) ユーザー確認を有効にする チャットを無効する
	OK キャンセル ヘルプ

オプション

アイコンを表示しない: チェックをすると生徒プログラムは起動していても生徒のパソコンにはアイコンが全く表示されません。 生徒が誤って生徒プログラムを実行したり、手動でプログラムを停止してしまうことを防ぎます。

ユーザー確認を有効にする:有効時は生徒が接続を許可しない限り、先生はリモートコンロトールを行うことができません。

チャットの禁止:生徒がチャット機能を使用できないようにします。

先生のネットワーク設定

このプロパティシートでは、クライアントのネットワークトランスポートを設定することができます。コントロールで設定した内容と同じでなければなりません。

Applicat	ions/NetSupport/NetSupportSchool/client32.ini: Master Pi	rofile
 	-TCP/IP ✓ キープアライブパケットを送信する(K) ネームサーバを使用する …設定されていません	ポート(P): ⁵⁴⁰⁵ 設定 テスト(T)
	画像オプション 画像ファイル(F): nss_lock_image.png	参照(B)
	OK キャンセル	ヘルブ

TCP/IP

ポート: TCP/IP プロトコル では、通信するアプリケーションにポート番号が割り当てられていなくてはなりません。 NetSupport School のデフォルトの登録ポート番号は5405です。

キープアライブパケットを送信する: TCP のスタックには、定期的にチェックパケットを送信して、接続エラーを検出しているものがありますが、ご使用の環境によっては、これを無効にした方がよい場合があります。例えば、生徒機が ISDN 回線を使って接続する場合、チェックパケットが送信されるたびに回線が接続されてしまうと不経済です。そのような場合は、このボックスのチェックを外します。

注意:

- ルーターを使用している場合は、このポート番号を使用するデータが通過するように設定されていることを確認してください。
- ・ ポート番号の変更は他のTCP/IP アプリケーションと競合する場合があります。

ネームサーバ(ゲートウェイ)を使用する:開始時に生徒の現在のIPアドレスを「NetSupport接続 サーバー/ゲートウェイ」 に登録したい場合は、このオプションを有効にします。「構成」をクリックして、一致するセキュリティキーと一緒に接続する サーバーのIPアドレスを入力してください。 **注意:** NetSupport School Windowsインストーラを使用して、接続サーバーを、Windowsマシンにインストールする必要があります。

Fスト]ボタンをクリックすると、生徒機にTCP/IP プロトコルが正しくインストールされているかどうかをテストできます。

画像オプション

画像ファイル: 生徒機のキーボードとマウスをロック中はデフォルトの画像が画面に表示されます。画像ファイルを使用して 表示させることができます。

注意::画像を表示したくない場合は、代わりにロックされた時に生徒の画面をブランクにすることを選択できます。コント ロールウィンドウのドロップダウンメニューから ひァイル} 環境設定 ユーザーインターフェース}を選び、マウスとキーボードを ロック時に画像を表示のチェックを外します。マウスとキーボードをロック時に画面をブランクにするのチェックボックスが自動 的に選択されます。

NetSupport Schoolの使い方

ここでは、NetSupport School の起動方法と、先生の画面を生徒に見せる(ショー)、生徒の画面を先生コンソールで 画面受信する、メッセージを送信するといった基本的な機能について説明します。

NetSupport School をお使いいただくにあたって、次のことを覚えておいてください。NetSupport School 先生のプログ ラムが起動しているパソコンを、「先生コンソール」または「コントロール」といいます。また、NetSupport School 生徒のプ ログラムが起動しているパソコンを、「生徒機」または「クライアント」といいます。先生コンソールでは、自分の画面を生徒 機のユーザ(すなわち生徒)に見せたり、生徒機をリモートコントロールすることができます。一方生徒機では、先生コン ソールから送られてきた画面を見ることができ、先生コンソールのユーザ(すなわち先生)にリモートコントロールされます。

注意: ここでは、先生がコントロールしようとする生徒のパソコンに、NetSupport School生徒のプログラムが既にインストールされていることを前提に説明しています。まだ生徒のプログラムをインストールしていない場合は、インストールしてからお読みください。インストール方法の詳細は、「インストール」を参照してください。

出席確認

デフォルトでは、NetSupport Schoolは、コントロールウィンドウにクライアントパソコンのコンピュータ名を表示します。しかし、コントロールに生徒の実際の名前を表示したり、追加情報を要求したい場合もあるかもしれません。

出席確認オプションは、先生が生徒に自分達の詳細を入力するようにさせることができます。

生徒にログインダイアログを表示するには:

- 1. 特定の生徒の詳細が必要な場合、コントロールウィンドウで関連するクライアントアイコンを選択します。また、接続しているすべての生徒に入力させるには、アイコンを選択しないでください。
- 2. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから {ファイル} 出席確認 }を選択します。

または

ツールバーの「出席確認」アイコンをクリックします。

- 3. 利用可能なオプションから「サインイン」を選択します。
- 4. 出席確認ダイアログが表示されます。

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
🔊 🚨 AD-52a231498d45 Sarah		閉じる
🔊 🙎 HPLAP-2 Andy		キャンヤル
⊘ INVH683 Emma		
		ヘルプ
		すべての生徒は登録してい
室の詳細	取得する生徒の情報	
先生の名前: Ms Brown 授業の名前:	 □ グオンユーザー名を買 ✓ 名 	取得する 姓
先生の名前: Ms Brown 授栗の名前: 太陽系 部屋:	 ログオンユーザー名を買 ✓ 名 クラス 	取得する
先生の名前: Ms Brown 授業の名前: 太陽系 部屋: ICT2	 ログオンユーザー名を買 ✓ 名 クラス 	取得する 姓 生徒 ID/No.
先生の名前: Ms Brown	 ログオンユーザー名を調 マータ 	取得する

それから、先生は生徒が入力する必要がある情報を選択することができます。

注意: クラスウィザードの「出席確認を作成する」にチェックが付いている場合も、出席確認が表示されます。

サインアウト

授業の終わりに、「サインアウト」オプションを使用してクライアント名をリセットすることができます。

1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから ひァイル} 出席確認 }を選択します。

または

ツールバーの「出席確認」をクリックします。

2. 利用可能なオプションから「サインアウト」を選びます。生徒の登録を解除することを確認します。

出席確認レポート

出席確認の詳細はレポートに保存することができます。レポートを保存するには、生徒の情報を要求する際の出席確認 ダイアログで登録の自動保存オプションが有効になっていることを確認してください。レポートはCSV、HTMLまたはXML形 式で保存することができます。

生徒のログイン名を表示するには

生徒の詳細を登録するときに、生徒たちに実際の名前を入力させずにログイン名をデフォルトにすることができます。

生徒のユーザー名を表示する

- 1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから ひァイル} 環境設定 ユーザーインターフェイス}を選択します。
- 2. 「生徒のユーザー名を表示する」にチェックを付けます。
- 3. 「OK」をクリックします。

生徒のログイン名を保存するには

生徒のログイン名を永久的に保存するには、このオプションを有効にします。

生徒のログイン名を保存する

- 1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから { ファイル } { 環境設定 ユーザーインターフェイス } を選択します。
- 2. "生徒のユーザ/ログイン名を記憶する"にチェックをします。
- 3. OK をクリックします。

電源管理

消費電力は発熱、エネルギー消費の増加に大きく相当します。使用中の数百万台、時には同じ会社や学校内にある 数百台のワークステーションの場合、過去10年間でエネルギーを節約したいという願望は、マイナーな問題から重要な問 題へと成長してきました。

電源管理は、ハードウェアとソフトウェアがシステムの消費電力を低減することができる技術です。ダウンタイムの時間帯に ハードウェアの一部をシャットダウンすることで機能します。つまり、必要なときにワークステーションは作業する準備できてい て、必要でないときはエネルギーを節約することを意味します。

生徒機の電源を入れる

NetSupport 先生コンソールは、セッション開始時に生徒のマシンの電源をオンにすることができます。この機能は、電源 をオンにするようにワークステーションに指示する生徒のネットワークアダプタにWake-on-LANパケットを送信することで動 作します。これが機能するには、生徒は先生コンソールに認識されていて、次に準拠している必要あがります:

MacのNetSupport生徒の電源をオンにするには、システム環境設定 > 省エネルギーでオプション「ネットワークアクセスで スリープを解除」を有効にする必要があります。電源オンはMacがスリープ状態にあるときのみ機能します。完全に電源オ フの時のようにネットワークアダプタが無効になっています。

注意: 生徒リストは以前接続したことがある生徒です。

生徒機の電源を入れる

- 1. 電源を入れたい生徒機を選択します。
- 2. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから { 生徒 } { 電源管理 ON } を選択します。

または

コントロールツールバーの管理アイコンをクリックして電源オンを選択します。

3. 生徒のワークステーションは直ちに電源をオンになります。

生徒機の電源を切る

NetSupportは、NetSupport電源管理機能を使用して先生が生徒のワークステーションをリモートから安全に電源をオフにすることができます。

生徒機の電源を切る

- 1. 生徒のワークステーションの開いているすべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
- 2. 電源を切りたい生徒機アイコンを選択します。
- 3. メニューで { 生徒 } { 電源管理 電源 OFF } を選択します。

または

ツールバーの { 電源 ON } アイコンの矢印をクリックして { 電源 OFF } を選択します。

4. 生徒のワークステーションは直ちに電源をオフになります。

生徒機をリブート / ログアウトする

クライアント(複数可)に接続していると、セッションの終了時にリモートからクライアントをログアウトまたは再起動することができます。次の授業の開始前に、多数のパソコンを一斉にログオフできるので、便利です。

クライアントを再起動またはログアウトするには

- 1. 生徒またはグループを選択します。
- 2. コントロールウィンドウのメニューより { 生徒 } { リブート / ログアウト } を選択します。

または

ツールバーの再起動またはログアウトアイコンをクリックします。

または

選択したクライアントで右クリックし、再起動またはログアウトを選択します。

- 3. リブート / ログアウト 対象のクライ アント 確認のメッセージが表示されます。
- 4. [はい]ボタンをクリックします。

画面受信中にクライアントを再起動 / ログアウト するには

- 1. メニューで{クライアント} {再起動/ログアウト}を選択します。
- 2. 再起動/ログアウト対象のクライアント再確認のメッセージが表示されます。
- 3. [ボタン]をクリックします。

注意:再起動はログアウトしているMacの生徒では機能しません。

生徒のマウスとキーボードをロック/解除する

クライアントのキーボードとマウスをロックしたい場合があるかもしれません。ただし接続中の生徒機だけ有効です。

生徒機のキーボードとマウスをロックする

- 1. ロックしたい生徒またはグループを選択します。
- 2. コントロールウィンドウのメニューから 住徒 } キーボード/マウスのロック }を選択します。

または

ツールバーの[ロック]アイコンをクリックします。

または

選択したクライアントアイコンを右クリックして[ロック]を選択します。

3. デフォルトではマウスとキーボードがロックされると生徒の画面にロック中の画像が表示されます。



注意:代わりにクライアントの画面を空白(ブランク)にするオプションがあります。

生徒のキーボードとマウスのロックを解除する

1. コントロールウィンドウのメニューから 住徒 } キーボード/マウスの解除 }をクリックします。

または

ツールバーの [レック解除] アイコンをクリックします。

または

選択したクライアントアイコンを右クリックして[ロック解除]を選択します。

注意:ロックはログアウトしているMacの生徒では機能しません。

画像を表示する

デフォルトでは、先生が学生のキーボードとマウスをロックすると生徒の画面に画像が表示されます。無効にしたり、生徒の画面をブランクにしたり必要に応じて画像の変更ができます。

注意:

- ロックされている生徒機をビューすると生徒の画面で表示中の画像は無効になります。
- 画像ファイルが生徒側にない場合、「先生によってロックされています」というメッセージが生徒側にフラッシュ表示 されます。
- ログアウトしているMacの生徒ではロック用の画像が表示されません。

表示グラフィックを無効にするには

- 1. コントロールウィンドウのメニューより {ファイル} {環境設定 ユーザーインターフェイス }を選択します。
- 2. マウスとキーボードのオプションをロックするときの表示画像をクリアします。
- 3. OK をクリックします。
- 4. ロックされると、生徒の画面はブランク状態になります。

表示する画像を変更

必要ならばファイルを置き換えやクライアント設定でファイル選択して画像を変更できます。

- 1. クライアント設定の{拡張}から画像オプションを選びます。
- 2. 画像ファイルにデフォルトファイル名が表示されます。
- 3. 参照をクリックして関連ファイルを選択して開きます。
- 4. 画像ファイルは新しいファイルを表示します。
- 5. OK をクリックします。

生徒機をロックしたときに画面を非表示にする

生徒の画面を空白にする

- 1. コントロールウィンドウのメニューより { ファイル } {環境設定 ユーザーインターフェイス }を選びます。
- 2.
 キーボード、マウスのロック時に画面をブランクスクリーン]にチェックをします。
- 3. [OK]をクリックします。
- 4. ロックしたい生徒またはグループを選択します。
- 5. コントロールウィンドウのメニューより { 生徒 } { キーボード / マウスのロック } を選択します。

または

ツールバーの [リック] アイコンをクリックします。

注意: ブランク画面はログアウトしているMacの生徒では機能しません。

生徒の画面を受信する

生徒に接続すると、その生徒の画面を先生コンソールで見ながらリモートコントロールできるようになります。この状態を画 面受信といい、生徒の画面が表示されるウィンドウを画面受信ウィンドウといいます。複数の生徒の画面受信ウィンドウを 同時に表示することができます。

クライアントを画面受信するには

1. クライアントアイコンをダブルクリックします。

または

該当するアイコンを選択したら、メニューで 住徒 } 画面受信 }を選択します。

またはツールバーの[画面受信]アイコンをクリックします。

または

クライアントアイコンを右クリックして、[画面受信]を選択します。

または

クイック表示バーのクライアント名をクリックします。

2. コントロールにクライアント画面受信ウィンドウが表示されます。



画面受信を終了して先生コンソールウィンドウに戻るには

1. メニューから クライアント } 閉じる }を選択します。

その他の画面受信ウィンドウオプション:

画面サイズ

生徒機の画面解像度が先生コンソールの画面解像度より大きい場合、先生コンソールの画面受信ウィンドウに合わせ て画面サイズを調整できます。画面受信ウィンドウで 表示]メニューの 画面サイズ]をクリックするか、ツールバーの 画面 サイズ]アイコンをクリックします。

アスペクト比の維持

リモート画面の正しいアスペクト比を維持する。

画面受信モード

画面受信には2つのモードがあります:

共有:生徒の画面を先生と生徒でキーボード入力とマウス操作を共有することができます。

観察:生徒だけキーボード入力とマウス操作をする事ができます。先生画面には生徒の画面が表示されますが、一切の操作が行えません。

画面受信モードを変更するには

1. 画面受信ウィンドウのメニューから クライアント } 供有/観察 }を選択します。

モニタモード

デフォルトの先生モードのモニタモードでは、先生は同時に複数の生徒の画面を表示することができます。

接続中の各生徒の画面を便利な縮小画面で先生コンソールに表示するので素早く簡単な方法で生徒の行動をモニタできます。監視モード中でも、先生は画面受信やチャットなどの豊富なNetSupport Schoolの機能にアクセスできます。

リストビューは各生徒の縮小画面を表示します。マウスを縮小画面に重ねるとその画面を拡大することができます。縮小 画面をダブルクリックすると選択した生徒画面を受信します。右クリックで利用できる機能から選択することが可能です。 例:複数の縮小画面を選択して生徒達をチャットに招待する。

リストビューでは、生徒アイコンをサムネイルモードまたは詳細モードの2つの方法で表示できます。 表示 } 縮小画面モード/詳細モード } を選択するか、リストビュー内で右クリックして生徒アイコンの表示の仕方を変更します。

注意: ズーム機能はコントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } ズームモード }を選択することでオン/オフの 切り替えが可能です。または、コントロールウィンドウ下部の[ズーム]アイコンをクリックしてください。



モニタモードにはいくつかのツールが存在します:

レイアウトに(自由に)配置

教室の配置を反映するようにコントロールの一覧表示内の生徒の縮小画面を並べ替えることができます。

- 1. 希望の配置に生徒の縮小画面を並べ替えます。
- 2. 次回、先生を開くときに、コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } 自由に配置 }を選択します。
- 3. 生徒の縮小画面が最後に記憶した配置に戻ります。

注意: デフォルトのレイアウトに戻すには、コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } 自動配置 }を選択します。

縮小画面のサイズのカスタマイズ

縮小画面は好みに合わせてサイズ変更が可能です。大量の生徒PCに接続時は特に便利です。

- 1. コントロールウィンドウのメニューから 表示 } 大きさ }を選択します。
- 2. オプションより変更可能なサイズを選択します。

または

- 1. コントロールウィンドウ下部にある [大きさ] アイコンをクリックします。
- 2. スライダーを左右に動かして好きな大きさを選びます。

縮小画面の自動サイズ調整

このオプションは表示中の縮小画面のサイズをウィンドウに合うように自動調節します。

1. コントロールウィンドウで 表示 } オート }を選択します。

または

ウィンドウ下部の[オート]アイコンをクリックします。

縮小画面の更新間隔を変更する

生徒の行動をモニタする頻度によって縮小画面の更新間隔を調節することができます。

1. コントロールウィンドウから 表示 } 更新 }を選択します。

または

コントロール下部の[更新]アイコンをクリックします。

2. オプションより間隔を選択します。

アクティブアプリケーションの表示

有効時は、生徒 PC でどのアプリケーションが現在稼動中かわかるようにそれぞれのサムネイルの左上にアイコンが表示されます。

1. コントロールウィンドウから 表示 } アプリケーションの表示 }を選択します。

または
ウィンドウ下部の[アプリケーション]アイコンをクリックします。

アクティブウェブサイトの表示

各縮小画面の右上に現在生徒がどのサイトを閲覧しているかがわかるアイコンを表示します。

1. コントロールウィンドウから モニタ (ウェブサイトの表示)を選択します。

または

ウィンドウ下部の[ウェブサイト]アイコンをクリックします。

アプリケーション監視

NetSupport Schoolでは、接続されている生徒たちによって使用されているアプリケーションを監視することができます。

生徒は、メニューバーの生徒アイコンから部屋に手動で入るように設定できます。 表示 } 縮小画面モード/詳細モード } を選択するか、リストビュー内で右クリックして生徒アイコンの表示の仕方を変更します。



生徒機で現在稼動中のアプリケーションを特定する

1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } アクティブのアプリケーションを表示 }を選びます。 または

コントロールウィンドウの下部にあるアプリケーションアイコンをクリックします。

2. 生徒のマシンで現在アクティブになっているアプリケーションを示すアイコンが各縮小画面の左上に表示されます。

ー覧表示が「詳細モード」の場合、生徒ワークステーションで実行中の他のすべてのアプリケーションの一覧も表示されます。

ウェブ監視

NetSupport Schoolでは、接続されている生徒たちによって閲覧されているウェブサイトを監視することができます。

注意: すべての生徒たちに対してインターネットのアクセスを遮断することができます。コントロールツールバーのすべて遮断 アイコンを選びます。

リストビューでは、生徒アイコンをサムネイルモードまたは詳細モードの2つの方法で表示できます。 表示 } 縮小画面モード/詳細モード } を選択するか、リストビュー内で右クリックして生徒アイコンの表示の仕方を変更します。



生徒のマシンで現在実行されているウェブサイトを特定する

1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } アクティブウェブサイトを表示 }を選びます。

または

コントロールウィンドウの下部にあるウェブサイトアイコンをクリックします。

2. 現在の生徒のアクティビティを先生に通知するアイコンが生徒の縮小画面の右上に表示されます。

リストビューが詳細表示の場合は、生徒機で稼動中のその他のウェブサイトのリストも表示されます。

インターネット へのアクセスを制限/禁止

NetSupport Schoolでは接続されているすべての生徒たちに対してインターネットのアクセスを制限することができます。

すべてのウェブアクセスを遮断する

1. ツールバーのすべて遮断アイコンをクリックします。

または

コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 住徒 } {ンターネット 遮断 }を選びます。

2. すべての生徒たちに対してウェブアクセスが遮断されます。

注意: 詳細モードまたはアンケートモードでは、インターネットの使用が中断されていることを確認するために生徒アイコンの隣にインジケータが表示されます。

生徒に先生の画面を送信する

画面送信機能はコントロールユーザーが選択したクライアントまたはグループに対して自分の画面上に情報を表示することで、学習のキーポイントを強調することができます。

注意:ログアウトしているMacの生徒では画面送信を実行することはできませしません。

先生の画面を生徒に見せるには

1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 住徒 } 画面送信 }を選択します。

または

コントロールのツールバーの画面送信アイコンをクリックします。

2. 画面送信]ダイアログが表示されます。

	NetSupport School - 画面送信	
P	表示する画面の選択	画面送信
	「デスクトップ全体 🕒	キャンセル
2	クライアントの選択	ヘルプ
	 クライアント <選択無し> ○一覧から選択(T) 	
	名前 説明 ● 2 Andy	
	e Section Contraction Contract	
	クライアントを画面送信の対象から除外するにはチェックマークを外します オプション	
- *	クライアントの表示設定 全画面表示	

画面送信の対象となる生徒を選択します。一人または複数の生徒を選択できます。接続している生徒が一人だけの場合、あるいは生徒を一人だけ選択していた場合は、その生徒だけがオプションとして表示されます。画面送信を行う場合は、画面送信]ボタンをクリックします。

注意:

画面情報は順番に各クライアントに送信されます。環境によってはネットワーク帯域を制限してたり、複数のマシンに画面送信をするとパフォーマンスに影響を与える場合があります。そういった場合は、NetSupport School 画面の一斉送信を有効にしてみたください。画面情報を一斉に全クライアントに送信します。NetSupport Schoolで発生するネットワークトラフィック量は減りますが、ネットワークに追加ブロードキャストパケットが発生します。そのため、この機能を使用する前にネットワーク管理者とご相談することをお薦めいたします。

ショー中にバックグラウンドで別の作業を行う

画面送信中に先生の作業を許可する

- 1. メニューバーから画面送信アイコンをダブルクリックします。
- 2. ショー]ダイアログボックスが表示されます。
- 3. 世スペンド継続]ボタンをクリックします。
- 4. コントロールウィンドウが表示され、一時停止中のタイトルバーが表示されます。生徒には分からないように作業を 続行できます。生徒には直前のショー画面が表示されたままになります。

一時停止(サスペンド)状態のショーを再開する

中断した画面送信を再開する

- 1. コントロールウィンドウのツールバーで 再開]をクリックします。
- 2. 先生側で表示されているアプリケーションを生徒に見せることができます。

ショーを終了する

ショーを終了する

- 1. 画面送信ボタンをクリックするかメニューバーのアイコンをダブルクリックします。
- 2. ショー]ダイアログが表示されます。
- 3. ショー終了]をクリックします。

または、

- 1. メニューバーのアイコンを右クリックします。
- 2. ショーの終了]をクリックします。

アンケート

アンケートツールは授業中もしくは終了時に生徒から簡単なフィードバックを得ることができます。先生は簡単な質問を接続している生徒に送信します。生徒の回答を回収して全体のパーセンテージまた生徒ごとの結果を表示します。生徒に結果を見せることができます。但し、結果を表示する前に生徒たちは応答しなくてはなりません。

NetSupport School : MBPro9 ファイル(F) 生徒(D) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 💋 🗄 Ð $\mathcal{Q}_{\mathbf{I}}$ 5 スを管理 出席確認 1011 0 O 0 \bigcirc 03 Sarah Green Ben Wright Gary Perry Tom Smith Emma Cox ? アンケート アンケート結果 質問: 01 02 60.0% 火星には衛星がいくつありますか 20.0% 20.0% 0.0% ● 4 ● 7 回答: 1,2,4,7 🚽 送信 🌾 キャンセル 多 結果 🔘 📓 保存... □ 新現... 🜚 同く... - 300 ▶生徒にアンケートを送信します

注意:アンケートはログアウトしているMacの生徒では機能しません。

アンケートを生徒に送信する基本的な手順:

1. コントロールウィンドウのメニューから 住徒 } アンケート }を選択します。

または

ツールバーからアンケートアイコンを選択します。

- 2. アンケートを実施する生徒を選択します。リストビュー中の全生徒、選択した生徒またはグループが対象となります。ボックス内に質問を入力します。
- 3. 質問の回答を選択します。デフォルトのリストから選択するかあなた自身のオプションをカンマで区切って入力できます。最大6択まで入力できます。
- 4. コントロールウィンドウのメニューから 表示 } 送信 }を選択して生徒にアンケートを送信します。

または

アンケート画面下部に表示されている[アンケート送信]アイコンをクリックします。

- 5. 生徒 PC でダイアログが開き、質問と回答が表示されます。
- 6. 生徒が回答を提出すると、アンケート結果が各オプションのパーセンテージの回答を表示します。 クライアントアイコンは各生徒がどのように答えたかを表示します。
- 7. アンケートが完了したらコントロールウィンドウのメニューから 表示 } キャンセル }を選択して画面から削除します。 または

アンケート画面下部に表示されている[キャンセル]アイコンをクリックします。

注意: 生徒が回答したしないに関らず全てのPCからアンケートが消去されます。

アンケート結果を生徒に表示する

1. コントロールウィンドウのドロップダウンリストから 表示 } 結果を生徒に表示 }を選択します。

または

コントロールウィンドウ下部の[結果]アイコンをクリックします。

2. 生徒たちの画面に結果が表示されます。

注意:アンケートの結果は、生徒が自分の回答を提出した場合だけ、表示されます。

アンケート結果を保存する

アンケートは、CSVファイルに保存できます。

1. コントロールウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } 結果を保存 }を選択します。

または

アンケート画面下部の[保存]アイコンをクリックします。

アンケートリスト

アンケートリストに追加すれば、アンケートを再利用できます。異なる問題のタイプでカテゴリー別けしたい場合はカスタムリ ストを作成します。 デフォルトリスト NetSupport School.sulに質問と回答を自動的に保存します。

アンケートリストを作成する

- 1. アンケート表示に切り替えるには、ツールバーのアンケートアイコンをクリックします。
- 2. アンケートビューモードのコントロールウィンドウのメニューから 表示 } 新規作成 }を選択します。

または

アンケート画面下部の[新規]アイコンをクリックします。

- 3. ファイル名を入力して[作成]をクリックします。
- 4. 入力した新しいアンケートがこのリストに追加されます。

アンケートリストを開く

1. アンケートビューのコントロールウィンドウのメニューから 表示 } 開く }を選択します。

または

アンケート画面下部の[開く]アイコンをクリックします。

2. リストを選択して[開く]をクリックします。

アンケートリストを使用する

開いたアンケートリストに新しい質問を入力したり以前保存した質問や回答の使用/管理できます。

アンケートリストに新しい質問を追加するには

- 1. アンケート画面で質問を入力してドロップダウンリストから必要な回答を選ぶか、デフォルト回答が適切でなければ、新たに選択肢を追加します。.
- 2. 生徒にアンケートを送信します。アンケートは自動的に現在開いているリストに保存されます。

または

コントロールウィンドウのメニューから 表示 } {Jストに追加 }を選択します。または、アンケート画面下部に表示されている[追加]アイコンをクリックして今後も使用できるように質問と回答を保存します。

既存のアンケートを使用するには

- 1. アンケート画面で質問選択/追加アイコン(緑の十字)をクリックします。質問選択ダイアログが表示されます。
- 2. リストから質問を選択して[OK]をクリックします。
- 3. アンケート画面に生徒に送信できる質問が表示されます。

質問と回答を管理するには

既存のアンケートを選択できるだけでなく、質問選択ダイアログは新しい質問/回答を追加、またはそれらを編集することができます。

1. アンケートリストに該当する質問が現在ない場合は、回答と一緒に新しい質問を入力して追加をクリックします。

または

既存の質問を編集するには、リストから選択して質問または回答を変更して[追加]をクリックします。

注意: 質問を変更した場合、オリジナルの追加としてリストに追加されます。回答だけを変更した場合はオリジナルを上書きします。

- 2. アンケートで質問を使用するには、リストから選択して[OK]をクリックします。
- 3. アンケート画面に生徒に送信できる質問が表示されます。

注意:アンケートでカスタム回答を使用する場合は質問にのみ添付されます。他のアンケートでも回答を使用したい場合はリストに追加する必要があります。[管理]をクリックすると、回答管理ダイアログが表示されます。必要な回答を入力して[追加]をクリックします。

生徒にメッセージを送信する

NetSupport Schoolで、すべての接続されている生徒または現在選択されている生徒にメッセージを送信できます。

新しいメッセージを入力して送信するには

- 1. メッセージを送信したい生徒を選択します。
- 2. 右クリックして ♦ッセージ}を選択します。

または

または

コントロールのツールバーのメッセージアイコンをクリックします。

3. メッセージダイアログが表示されます。

• •	•	メッセージの送信				
X 11	セージの送信先:					
	 ● 接続されているすべてのクライアント(A) ● 現在の選択されているクライアント(C) 					
	メッセージの表示時間(S):	(秒)				
7		送信 キャンセル ヘルプ(H)				

接続されているすべてのクライアントまたは現在選択されているクライアントだけにメッセージを送信するかどうか選択します。メッセージを入力します。生徒の画面にメッセージを表示する時間を入力できます。空欄にした場合は、消さない限り残り続けます。[OK]をクリックします。

4. [送信]をクリックします。このボタンは送信するメッセージを入力するまで無効になっています。生徒の画面にメッ セージはダイアログボックスで表示されます。

画面受信中にメッセージを送信する

1. 画面受信ウィンドウのメニューから クライアント } &ッセージ }を選択します

または

ツールバーのメッセージ送信アイコンをクリックします。

2. メッセージ送信画面が表示されます。

- 3. メッセージを入力します。
- 4. [送信]をクリックします。
- 5. 画面受信中の生徒の画面にメッセージが表示されます。生徒が[OK]をクリックするまで表示され続けます。

生徒とチャットをする

NetSupport Schoolはテキストウィンドウ形式で接続中の生徒と一斉チャットが可能です。

注意:チャットはログアウトしているMacの生徒では機能しません。

生徒とチャットをする

- 1. チャットしたい生徒またはグループをビューリストより選択します。選択しなかった場合は、接続中の全生徒が対象 となります。
- 2. コントロールウィンドウのメニューから 住徒 } チャット }を選択します。

または

コントロールのツールバーのチャットアイコンをクリックし、チャットを選択します。

または

生徒アイコンを右クリックして[チャット]を選びます。

3. チャット]ダイアログボックスが表示されます。

● ○ ● 議題の作成	
話題(T):	
	ОК
メンバー(M):	キャンセル
名前 ▲ 説明	ヘルプ(日)
Second Se	
e Z Emma	
e 🚨 Sarah	
オプション	
メンバーはチャットを退出できない(L)	
 チャットウィンドウを常に表示する(C) 	
テヤットワイントワを来に衣示する(0)	~
L	

チャットに参加する生徒を選択し、その他のプロパティを設定します。[OK]をクリックするとチャットが開始されます

4. チャット ウィンドウが先生と生徒に表示されます。

注意: 生徒はチャットを開始することもできます。メニューバーの[NetSupport School]アイコンをクリックし、チャットを選択します。

画面受信中に生徒とチャットをする

- 1. 画面受信ウィンドウの シール チャット }を選択します。
- 2. チャットウィンドウが先生と生徒に表示されます。

チャットを終了するには

1. チャットウィンドウの 閉じる]をクリックします。

画面キャプチャ

画面キャプチャは、画面受信中の現在の生徒画面のスナップショットを撮影でき、先生はファイルに現在の画面の内容を 保存することができます。保存時にキャプチャした画面に生徒機名、日付、時間、製品名が記録されます。

画面受信中に生徒画面をキャプチャする

1. 画面受信中に シール} 画面キャプチャ}を選択します。

または

ツールバーの キャプチャ}アイコンをクリックします。

- 2. 名前を付けて保存画面が表示されます。
- 3. ファイル名を入力します。
- 4. ファイルの種類を選択します。(BMP、JPG、PNG)
- 5. [保存]をクリックします。

ファイルを転送する

NetSupport Schoolには、コントロールとクライアントパソコン間でファイルを転送できる高度なファイル転送機能が含まれています。

注意: ファイル転送機能は、ファイル転送ウィンドウのドロップダウンメニューから 表示 } **ク**ァイル転送の設定 }を選択する ことで構成を設定することができます。

先生コンソールのファイル転送設定

NetSupport School内でファイル転送の設定を構成することができます。ファイル転送ウィンドウのドロップダウンメニューから、 表示 } 設定 - ファイル転送 }を選択するか、ツールバーの設定アイコンをクリックします。ここでは、情報の表示方法を変更したり、危険な操作を実行する前に確認するなどの安全機能を設定することができます。

• • •	クライアント の設定: HPLAP-2
	設定 表示オプション(<u>D</u>) ● システム/隠しファイルを表示する(H) ● ファイルの詳細を表示 ● ファイル名だけを表示
	 確認(C) マ フォルダのコピー マ フォルダの削除 マ ファイルの削除
	 ✓ 圧縮する ✓ 差分ファイル転送
	 ✓ コピーが終了すると進捗を自動的に閉じる 設定情報を更新する(U): NetSupport School
	OK キャンセル 適用 ヘルプ

表示オプション

システム/隠しファイルの表示:システムおよび隠し属性を持つすべてのファイルを表示するには、このボックスにチェックを付けます。デフォルトでは、このオプションはオフになっています。

ファイ ル詳細表示:一覧表示内の各ファイルの情報を複数の列で表示するには、このオプションを選択します。これらは ファイルのサイズと更新日を表示します。ファイル転送のユーザーインターフェイスの表示スタイルボタンを使用して、この状態とファイル名だけの状態に切り替えることができます。

ファイル名だけ表示: ファイルー覧にファイル名だけを表示するには、このオプションを選択します。ファイルの詳細よりも、より多くのファイルを同時に表示することができます。

確認: フォルダやファイルを削除するような危険を伴うファイル操作を実行するときに、コントロールに確認ダイアログボックス を表示させることができます。これによりデータの偶発的な損失を防ぐことができます。ユーザーインターフェイスに精通して いる場合は、必要に応じて、これらのオプションをオフにすることができます。デフォルトでは、すべての確認設定がオンになっ ています。

• フォルダのコピー:フォルダ構造をコピーする前に、ユーザーに確認します。

- フォルダの削除:フォルダ構造を削除する前に、ユーザーに確認します。
- ファイルの上書き: チェックが付いている場合、既存のファイルを上書きする前に確認ダイアログが表示されます。
 チェックが付いていない場合でも、システム/隠しファイルが上書きされる場合は、確認メッセージが引き続き表示されます。
- ファイルの削除:1つまたは複数のファイルを削除する前に確認ダイアログが表示されます。

圧縮を使用: 圧縮の使用を有効にするには、このボックスにチェックを付けます。 クライアントとの通信時にファイル転送、 画面受信またはチャット セッションに関わらず、送受信されるデータは圧縮されます。 データも暗号化されるので、 セキュリ ティの一つの手段を提供します。

差分ファイル転送:差分ファイル転送は、変更されていない情報の転送をスキップすることでパフォーマンスを向上させます。転送されるファイルが既に送り先のフォルダに存在する場合は、ファイルの変更部分だけが更新されます。

差分ファイル転送は、デフォルトで有効になっています。

コピーが完了したら、進捗画面を自動的に閉じる:完了時にファイル転送の進捗ダイアログを自動的に閉じます。ファイル 転送の結果を確認したい場合は、このオプションのチェックを外します。

生徒機から先生機にファイルやフォルダをコピーする

ファイルとフォルダをコピーする

- 1. ビューリストで生徒機を選択します。
- 2. ツールバーのファイル転送アイコンをクリックします。

または

メニューで { 生徒 } { ファイル転送 } を選択します。

または

選択したクライアントを右クリックしてファイル転送を選択します。

または

生徒画面を表示している場合は、ビューウィンドウのドロップダウンメニューから{ツール} {ファイル転送}を選択します。

3. ファイル転送ウィンドウが表示されます。

	Emma - ファイル	运送		
ファイル(F) ディレクトリ(D) 表示(V)	ツール(T) ウィンドウ(W) へ	ルプ(H)		
		日期 10		
₽			*	
□ 💭 ローカルコンピュータ	名前	▼ 種類	ファイルの説明	更新日時
Nesktop:	↓ 一つ上のフォルダ			
Documents:	Applications		ファイル フォルダ	13/03/2
	🔄 bin		ファイル フォルダ	02/12/20
• <u>•</u> <u>/</u>	Cores		ファイル フォルダ	02/12/20
	🔄 dev		ファイル フォルダ	04/09/20
	Library		ファイル フォルダ	23/05/20
	opt 🔄		ファイル フォルダ	02/12/20
	private		ファイル フォルダ	04/09/20
	🔄 sbin		ファイル フォルダ	02/12/20
	System		ファイル フォルダ	02/12/2
	Users		ファイル フォルタ	23/05/2
	•			•
₽			**	
😑 🖳 リモートコンピュータ – Emma	名前	▼種類	ファイルの説明	更新日時
Desktop:	々 一つ上のフォルダ			
Documents:	🔄 inetpub		ファイル フォルダ	03/08/201
Downloads:	PerfLogs		ファイル フォルダ	26/07/201
	🔄 Program Files		ファイル フォルダ	31/07/201
RECOVERY (D:)	Program Files (x86)		ファイル フォルダ	01/05/202
	SWSetup		ファイル フォルダ	14/09/201
	Users		ファイル フォルタ	31/07/201
	U Windows		ファイル フォルタ	26/06/202
	Recovery	TXT		18/07/202
2. (株 中 7				
学開元」				14

- 4. 先生機のツリービューでコピー先のドライブ、ディレクトリを選択します。
- 5. 先生機にコピーするファイルを生徒機のリストから選択します。

- 6. [アイルコピー]アイコンをクリックします。
- 7. 確認画面が表示さたら、[はい]をクリックします。
- 8. 転送の進行状況を表示するコピー進捗ダイアログが表示されます。操作が完了するまでエラーメッセージを無視し、プロンプトを上書きするか選択できます。

注意: 先生機のビューリストから生徒機のビューリストのドライブやディレクトリへファイルやフォルダをドラッグ&ドロップしてコピーすることもできます。

先生機から生徒機にファイルやフォルダをコピーする

ファイルとフォルダをコピーする

- 1. ビューリストで生徒機を選択します。
- 2. ツールバーのファイル転送アイコンをクリックします。

または

メニューで { 生徒 } { ファイル転送 } を選択します。

または

選択したクライアントアイコンを右クリックしてファイル転送を選択します。

または

生徒画面を表示している場合は、ビューウィンドウのドロップダウンメニューから{ツール} {ファイル転送}を選択します。

3. ファイル転送ウィンドウが表示されます。

ファイル(F) ディレクトリ(D) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)						
			А КЭ-4 ЖЕ			
₽			**	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
□ 💭 ローカルコンピュータ	名前	▼ 種類	ファイルの説明	更新日時		
E Desktop:	👍 一つ上のフォルダ					
Documents:	Applications		ファイル フォルダ	13/03/20		
_ _ ~	🔄 bin		ファイル フォルダ	02/12/20		
• <u>•</u> <u>/</u>	Cores		ファイル フォルダ	02/12/20		
	dev dev		ファイル フォルダ	04/09/20		
	Library		ファイル フォルダ	23/05/20		
	opt 🔄		ファイル フォルダ	02/12/20		
	private		ファイル フォルダ	04/09/20		
	sbin		ファイル フォルダ	02/12/20		
	System		ファイル フォルダ	02/12/20		
	Users		ファイル フォルダ	23/05/2(
	•			•		
₽			••	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
🛛 🖳 リモートコンピュータ – Emma	名前	▼ 種類	ファイルの説明	更新日時		
Desktop:	👍 一つ上のフォルダ					
Documents:	🔄 inetpub		ファイル フォルダ	03/08/201		
Downloads:	PerfLogs		ファイル フォルダ	26/07/201		
	Program Files		ファイル フォルダ	31/07/201		
RECOVERY (D:)	Program Files (x86)		ファイル フォルダ	01/05/202		
	SWSetup		ファイル フォルダ	14/09/201		
	Users Users		ファイル フォルダ	31/07/201		
	Windows		ファイル フォルダ	26/06/202		
	🛃 Recovery	TXT		18/07/202		
	4					
準備完了						

- 4. 先生機のツリービューでコピー先のドライブ、ディレクトリを選択します。
- 5. 生徒機にコピーするファイルを先生機のリストから選択します。

- 6. [アイルコピー]アイコンをクリックします。
- 7. 確認画面が表示さたら、[はい]をクリックします。
- 8. 転送の進行状況を表示するコピー進捗ダイアログが表示されます。操作が完了するまでエラーメッセージを無視し、プロンプトを上書きするか選択できます。

注意: 先生機のビューリストから生徒機のビューリストのドライブやディレクトリへファイルやフォルダをドラッグ&ドロップしてコピーすることもできます。

生徒機間でファイルを転送する

ファイル転送は生徒間のファイルやフォルダのコピーをすることもできます。それぞれの各生徒機に接続し、それぞれのファイル転送ウィンドウを表示しておきます。

ファイル転送画面を見やすいように配置し、クライアント間のファイルとディレクトリをドラッグ&ドロップします。

ファイルとディレクトリを参照するには境界線を移動するか生徒ディレクトリツリーの上部にある最大化ボタンをクリックしてください。

ファイルやフォルダを削除する

ファイル転送ウィンドウを使ってコントロールまたはクライアントからファイルやフォルダを削除することができます。

ファイルを削除するには

- 1. 削除したいファイルを選びます。
- 2. ツールバーの「削除」ボタンをクリックします。
- 3. 確認ダイアログが表示されたら、「はい」をクリックします。

フォルダを削除するには

- 1. 削除したいフォルダを選びます。
- 2. ツールバーの「削除」ボタンをクリックします。
- 3. 「フォルダの削除」ダイアログが表示されます。
- 4. 「内容(中身)を含む」チェックボックスを選びます。
- 5. 「はい」をクリックします。

注意:1度に複数のフォルダを削除できません。「削除」操作を実行時に一覧表示で複数のフォルダを選択した場合、最後に選んだフォルダだけが削除されます。

教材の配布と回収

複数の生徒に複数の文書をまとめて送信できます。生徒が教材として使用するファイルを用意しておけば、レッスンの開始時にそれらの教材を自動で各生徒に配布できます。また、レッスン中に生徒が使用したそれらの教材をレッスン終了時に自動で回収することもできます。

教材を配布する

生徒に準備した教材を配布するには、2通りの方法があります。

- クイック配布接続中の生徒全員または特定のグループの生徒に教材を配布する一回限りの操作には便利です。
- 拡張配布は定期的に実行する操作のプロパティを保存することができます。

教材をクイック配布する

1.
\$\$\mathcal{Pr-1}\$\$ 教材の配布/回収 } \$\$\mathcal{P-1}\$\$ \$\mathcal{P-1}\$\$ \$\mathcal{P-1}\$ \$\mathcal{P-1}\$\$ \$\mathcal{P-1}\$ \$\mat

または

コントロールツールバーの[教材の配布/回収]アイコンをクリックして、教材配布を選択します。

2. クイック配布画面が表示されます。

0 •	クイック配布	
尼布ファイル		配布
生徒に配布するファイルの・ す。複数のファイルを配布	−覧を作成します。ファイルはフルバスで指定するか、ワイルドカード する場合は、セミコロン(:)で区切って指定してください。	5指定しま キャンセル
例: '/HomeWork/*' と入力す '/Study/TEST.DOC:/Study/T す。	ると HomeWork フォルダ内のすべてのファイルを指定します。または EST.HTM' と入力すると Study フォルダ内の TEST.DOC と TEST.HTM そ	ヘルプ(H) E指定しま
/Users/testing/Desktop/Ass	ignments/English_poets_assignment.pdf	₫(B)
Da .¢		
ファイルをコピーする生徒 ルダを作成します。	カコンピュータのフォルダを指定します。フォルダが存在しない場合は3	ドしいフォ
Documents:		Ċ.

 生徒に配布するファイルリストを参照します。ファイルはフルパスが必要になります。ワイルドカードも使用できます。 セミコロン(;)で区切り複数のファイルを指定する事もできます。

または

参照]ボタンをクリックしてファイルの場所を指定します。

- 4. 生徒機の教材のコピー先フォルダを指定します。存在しなければ、新規のフォルダが作成されます。
- 5. [配布]をクリックします。
- 6. 操作の結果が表示され、教材が正しく配布されたか確認できます。

拡張配布で教材を配布する

1. メニューから ひァイル} 教材配布/回収} 拡張}を選択します。

または

コントロールツールバーの[教材の配布/回収]アイコンをクリックして、教材配布を選択します。

2. 教材の配布 / 回収]ダイアログボックス が表示されます。

• • •				教材の配付/回収	
÷	一覧から操作内容を選択して [教材の配布] を、または [教材の回収] をクリックします。新しい操作内容を追加するには [新規] を、内容 を編集するには操作内容を選択して [プロバティ] をクリックします。				
説明 English Assign	配布日時 . Wed May 29 10:	回収日時	状態	生徒 HPLAP-2	教材の配付(S) 教材の回収(C) ヘルプ(H)
新規(N)	削除(R)	プロパティ(P)	リセット(E)	閉じる

3. 一覧から操作を選択し「教材の配布」ボタンをクリックします。「生徒を選択」ダイアログが表示されます。 または

「新規」ボタンをクリックし、ウィザードを使って新しい配布/回収操作を作成します

教材を回収する

作業済みの教材を回収するには2通りの方法があります。

- クイック回収: クイック配布 した教材が記憶されており、授業の最後などに素早く簡単に教材を回収できます。
- 拡張回収:は事前に定義した配布/回収操作の一覧から取得するファイル(複数可)を選択することができ、より 大きな柔軟性を提供します。

教材をクイック回収する

1. メニューで ひァイル 教材配布/回収 ひイック回収 をクリックします。

または

ツールバーの[教材配布/回収]アイコンをクリックして[クイック回収]を選択します。

2. クイック回収]ダイアログボックスが表示されます。

 クイック回収 	
次の日付に配布したファイルを生徒から回収します: Wed May 29 10:28:49 2024	
回収するファイル	
回収するファイル(C):	
English_poets_assignment.pdf	キャンセル
回収元フォルダ(F):	ヘルプ(H)
Documents:	
□ 回収時に生徒のコンピュータにあるファイルを削除する(D)	
─回収先フォルダー	
● 参照(B)	6

- 3. 回収するファイル名を入力します。例: *.* または Test1.TXT; Test2.TXT
- 4. ファイルが保存されているフォルダを指定します。例:/TEMPや回収後に生徒機からフォルダの削除も行えます。
- 5. 回収した教材を保存する先生コンソールのフォルダを指定します。例:/TEMP
- 6. 回収]ボタンをクリックします。
- 7. 操作の結果が表示され、教材が正しく回収されたか確認できます。

拡張回収で教材を回収する

1. メニューから わァイル} 教材配布/回収 } 拡張 }を選択します。

または

コントロールツールバーのドロップダウンアローの[教材配布/回収]アイコンをクリックして[拡張]を選択します。

2. 教材の配布 / 回収]ダイアログボックス が表示されます。

(教材の配付/回収	
	÷	一覧から操作内容を選択して [教材の配布] を、または [教材の回収] をクリックします。新しい操作内容を追加するには [新規] を、内容 を編集するには操作内容を選択して [プロバティ] をクリックします。				
	説明 🔻	配布日時	回収日時	状態	生徒	数材の配付(S)
	English Assign	Wed May 29 10:			HPLAP-2	教材の回収(C) ヘルプ(H)
	新規(N)	削除(R)		プロパティ(P)	リセット(E)	閉じる

- 3. リストから選択して、 教材の回収]をクリックします。
- 4. 生徒機の選択画面が表示されます。ファイルを回収したい生徒機を選択します。
- 5. [DK]をクリックします。
- 6. 操作の結果が表示され、教材が正しく回収されたか確認できます。

配布/回収操作の作業を変更する

教材の配布/回収作業の情報(説明やファイルの場所など)を、ダイアログボックスで管理できます。

配布/回収作業の情報を変更する

- 1. メニューで ひァイル} 教材の配布/回収} 拡張}を選択します。
 - または

ツールバーの[教材の配布/回収]アイコンの矢印をクリックして[拡張]を選択します。

- 2. 教材の配布/回収]ダイアログボックスが表示されます。
- 3. 一覧から作業を選択して、 プロパティ]ボタンをクリックします。
- 4. プロパティ]ダイアログが表示されます。
- 5. 変更したら [DK]をクリックします。

ご意見・ご感想

本マニュアルのデザイン、説明、操作方法などに関するご意見・ご感想は下記までお願いいたします。

日本

www.netsupportjapan.com

テクニカルサポート: <u>support@netsupportsoftware.com</u>

セールス: sales@netsupportjapan.com

UK & インターナショナル

www.netsupportsoftware.com

テクニカルサポート: <u>support@netsupportsoftware.com</u>

セールス: <u>sales@netsupportsoftware.com</u>

北アメリカ

www.netsupport-inc.com

テクニカルサポート: <u>support@netsupportsoftware.com</u>

セールス: <u>sales@netsupport-inc.com</u>

カナダ

www.netsupport-canada.com

テクニカルサポート: <u>support@netsupportsoftware.com</u>

セールス: <u>sales@netsupport-canada.com</u>

ドイツ, オーストリア, スイス

www.netsupportsoftware.de

テクニカルサポート: <u>support@netsupportsoftware.de</u>

セールス: <u>sales@netsupportsoftware.de</u>